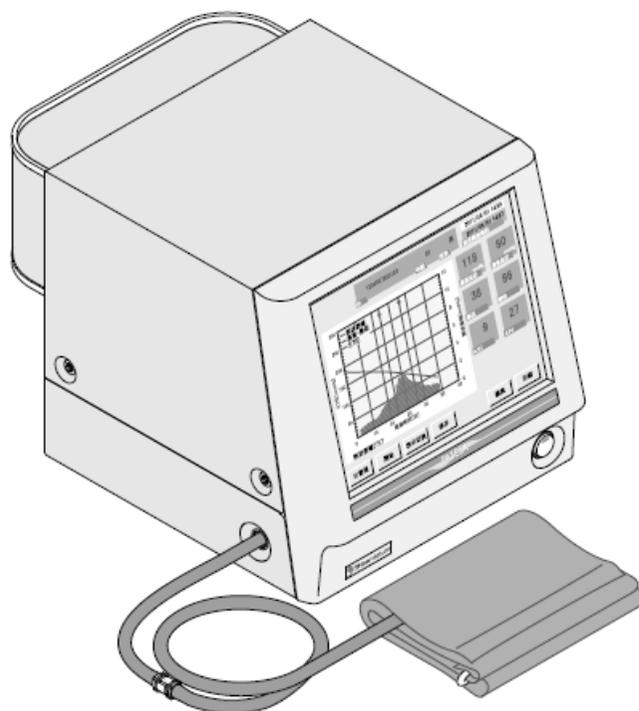


医用電子血圧計

医療機器承認番号: 第 22300BZX00424000 号

AVE-1500 取扱説明書



重要

本製品を正しくお使いいただくため、ご使用前に本書を必ずお読みください。
また、お読みになった後は本製品の近くの見やすい所に保管してください。

ご使用になる前にお読みください

＜ご挨拶＞

このたびは志成データムの医用電子血圧計 AVE-1500 をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
本製品は、動脈血圧の非観血的測定を行い、収縮期および拡張期血圧、脈圧や心拍数を表示します。
付帯的な機能として、上腕の脈波図を表示します。

本書は AVE-1500 の操作方法、仕様について記述したものです。
本書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
本書はいつでも見られるように大切に保管してください。

＜本書の取り扱いについて＞

本書の内容の一部または全部を無断で転載することは著作権法により禁止されています。
本書の内容は予告なしに変更する場合があります。
本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点がありましたら弊社までご連絡願います。
志成データムの許可なく複製・改変などを行うことはできません。

＜商標＞

本書に商品名が記載されている場合、その商品名は当該会社の商標または登録商標となっている場合があります。

<目次>

1.安全にご使用いただくために	3
1-1.表示の説明	3
1-2.使用上の注意事項	4
2.本製品について	9
2-1.特長	9
2-2.機能	10
3.ご使用前に	11
3-1.同梱品の確認	11
3-2.構成と各部の名称	12
3-3.本製品の設置	13
3-4.日常点検	14
4.測定	15
4-1.カフの選択と装着	15
4-2.測定手順	16
5.その他の機能	20
5-1.保存データの活用	20
5-2.新規登録と編集	22
5-3.条件設定	27
5-4.パスコードモード	32
5-5.簡易モード	33
6.付録	34
6-1.仕様	34
6-2.オプション	35
コンパクトフラッシュ(CF)について	36
カフの交換	37
プリンタ(オプション)の接続	38
印刷例	39
6-3.保守	41
6-4.こんなときは	44
6-5.用語/記号/測定結果画面の説明	48
6-6.工場出荷時の設定	50
6-7.マイクロソフト ソフトウェア ライセンス条項	51
6-8.保証	53

1.安全にご使用いただくために

本製品を安全に正しくお使いいただき人体への危害や財産への損害を未然に防止するために、図記号表示されています。

その表示と意味は次のようになっています。

1-1.表示の説明

表示の意味

 危険	・この表示は、無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う差し迫った危険が想定される内容を示します。
 警告	・この表示は、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	・この表示は、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。

図記号の意味

	注意	・△記号は注意(警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。 ・△の中に具体的な注意事項を絵で示します。 ・左図の場合、「感電注意」を示します。
	禁止	・⊘記号は行ってはいけないこと(禁止)を示しています。 ・具体的な内容は⊘の中や近くに文章や絵で示します。 ・左図の場合、「分解禁止」を示します。
	厳守	・●記号は必ず守っていただきたいこと(強制)を示します。 ・具体的な強制内容は、●の中や近くに文章や絵で示します。 ・左図の場合、「守っていただきたいこと」を示します。

その他

お知らせ	・本製品を使用するのに役立つ情報です。
------	---------------------

1-2.使用上の注意事項

(1)設置場所および保管場所について

 危険	
	<ul style="list-style-type: none">・可燃性の高い麻酔薬を使用したり引火性ガスの発生する場所、および高圧酸素室、酸素テント内に本製品を持ち込んで使用しないこと。引火爆発の誘因になります。
 注意	
	<p>下記の使用環境、保管場所で使用すること。</p> <ul style="list-style-type: none">・水などの液体がかからない場所。・高温、多湿をさけて直射日光の当たらない場所。・ほこりの少ない場所。・塩分、イオウ分などを含んだ空気にさらされない場所。・傾斜、振動、衝撃などのない安定した場所。・化学薬品が保管されていたり、ガスが発生しない場所。・使用:温度+10℃～+40℃、湿度20%～85%の場所。(結露のないこと)・保管:温度-20℃～+50℃、湿度10%～90%の場所。(結露のないこと) (ただし温度湿度の急変による結露の危険がないこと)・通気性を確保するため、周囲に空間のとれる場所。・本製品の周囲に余裕があり、操作中に本製品が移動しても落下しない場所。・本製品の仕様(電圧・電流など)に十分対応できる医用コンセントが用意された場所。・医療グレードでないプリンタを使用する場合は受診者から最低1.5m離れた場所に設置すること。(医用電気システムの安全要求事項 JIS T 0601-1-1 に従う)

(2)使用前

 注意	
	<p>本製品を安全かつ正確に動作させるために下記事項を守ること。</p> <ul style="list-style-type: none">・ACアダプタを電源と接続する場合は必ずアース端子付き電源コードを使用すること。・医用コンセントが接地されていることを確認すること。・全てのケーブル類が正しくかつ完全に接続されていること。・他の機器との併用は正確な診断を誤らせたり危険をおこす恐れがあるので、併用する場合は安全性を再点検すること。・他の医療用テレメータとの相互干渉に注意して問題がないことを確認すること。・付属されている専用のACアダプタ(JMV160)を使用すること。・弊社指定外のオプション品は取り付けないこと。・付属品やオプション品に添付された取扱説明書もよくお読みになってからご使用ください。本書にそれらの注意事項は記載されておりません。・プリンタ(オプション)を使用する場合、必ずACコードのアース線を接地すること。・安全に正しく使用するために測定前に点検を必ず行うこと。・本製品に結露がある場合は十分に乾燥させてから電源を入れること。・本製品に水などが浸入した場合、故障や感電の恐れがあります。決して液体をかけたりしないでください。また、付近に液体を置かないでください。

(3)使用中

 注意	
	<ul style="list-style-type: none">・機器全般および受診者に異常がないことを絶えず監視すること。・強磁界および強電界中では使用しないこと。・周辺で携帯電話を使用しないこと。誤動作の原因になります。・プリンタ(オプション)が通電中は受診者に本製品を触れさせないこと。・本製品を操作もしくは保存中に、主電源スイッチや電源スイッチを切ったり、ACアダプタのコネクタを抜いたり、あるいはACコードをコンセントから抜くなどして本製品の強制終了をしないこと。保存されているデータの破損、消滅などの障害が発生する場合があります。・カフを強く引っ張らないこと。カフを引っ張ることにより本製品が落下し、故障したりけがを負ったりする恐れがあります。

(4)使用後

 注意	
	<ul style="list-style-type: none">・定められた手順により電源を切ること。
	<ul style="list-style-type: none">・ACコード類を取り外すときには、ケーブルなどを持って引き抜くなど無理な力をかけたりしないこと。
	<ul style="list-style-type: none">・次回の使用に支障のないように本製品を清掃しておくこと。

(5)異常と思われるとき

 警告	
	<ul style="list-style-type: none">・受診者の安全を確保すること。・本製品の動作を止め、電源を切り、ACコードをコンセントから抜くこと。・本製品に「故障」「使用禁止」などの表示を行い、速やかに購入先へご連絡ください。

(6)定期点検について

 警告	
	<ul style="list-style-type: none">・清掃を行う場合は感電防止のため、本製品の主電源スイッチを切り、ACコードをコンセントから抜いて清掃を行うこと。
	<ul style="list-style-type: none">・しばらく使用しなかった本製品を再使用するときには、使用前に必ず本製品が正常かつ安全に動作することを確認すること。・安全に正しく使用するために、日常点検と定期点検は必ず行うこと。医用電子機器の使用・保守の管理責任は使用者側(病院・診療所など)にあります。日常点検や定期点検を怠ると事故の原因になります。
 注意	
	<ul style="list-style-type: none">・清掃を行う場合は乾いたやわらかい布を使用すること。シンナー、ベンジンなどの揮発性の液体やぬれ雑巾などは使用しないこと。

(7)強い電磁波による誤動作について

⚠注意

- ・本製品は EMC 規格 (JIS T 0601-1-2 : 2002) に合格していますが、他の機器からの電磁干渉を防ぐために、本製品の近くに携帯電話などを近づけないこと。
- ・本製品は周囲に強い電磁波などが存在すると、波形に雑音が混入したり誤動作を起こすことがあります。本製品の使用中に意図せぬ誤動作が発生した場合は電磁環境の状況を調査し、必要な対策を行うこと。

次に誤動作の一般的な原因と対策の例をあげます。

原因: 携帯電話の使用による影響

電波によって予期せぬ誤動作をする可能性があります。

対策: 本製品の設置してある部屋または建物の中では、携帯電話や小型無線機器などの電源を切るように指導する。

原因: 静電気の影響

静電気によって予期せぬ誤動作をする可能性があります。

対策: 本製品を使用する前に測定者・受診者とも十分に放電を行う。部屋を加湿する。

原因: 落雷などによる影響

近くで雷が発生したときは、過大な電圧が本製品に誘導されることがあります。

対策: 無停電電源装置 (JIS T 0601-1 を満足している機器) を使用する。



(8)測定中

⚠警告

	<ul style="list-style-type: none">・エアホースを屈曲したまま使用するとカフに空気が残り、腕の止血による末梢機能障害の要因になります。 万一、カフの空気が排気されない異常な状態が発生した場合は、緊急対応としてカップリングを回しカフを外してください。
	<ul style="list-style-type: none">・点滴や輸血を行っている腕にカフを巻かないこと。事故の要因になります。
	<ul style="list-style-type: none">・カフが血液で汚染された場合はそのカフを破棄すること。 感染症が伝染する恐れがあります。・外傷の上からカフを巻かないこと。傷口が悪化するだけでなく、衛生面においても感染症を引きおこす要因となります。

⚠注意

	<ul style="list-style-type: none">・測定不能や測定値に疑問をもったときは、まず受診者の状態を確認すること。測定限界を超えるまで受診者の容態が悪化している場合があります。また、エアホースの屈曲、閉塞も考えられます。・連続的な不整脈や体動などのノイズが多い場合、測定できない恐れがあります。・末梢循環不全や著しい低血圧、低体温の場合、正しく測定できない恐れがあります。・不整脈の頻度が高い受診者の場合、正しく測定できない恐れがあります。・カフ装着部が心臓の高さと同じになるようにして測定すること。カフ装着部が心臓の高さと異なる場合、血圧値に誤差が生じます。・受診者の腕周りに適したカフを使用すること。測定結果に誤差が生じます。
	<ul style="list-style-type: none">・カフを腕に巻かない状態で開始ボタンを押さないこと。カフが破裂する恐れがあります。

お知らせ

- ・血圧測定を行うことにより、皮下出血を起こすことがあります。この皮下出血は一過性のもので時間とともに消えます。
- ・次に該当する場合は正しく測定できません。

正しく測定できない条件	回避方法
厚手の衣類の上からカフを装着した場合	裸腕または薄手の衣類(袖をたくし上げるときは腕を圧迫しないこと)になり、カフを装着する。
衣類の袖をたくし上げ、腕を圧迫した状態でカフを装着した場合	
不適切なサイズのカフを使用した場合	適切なサイズのカフを使用する。 ※P.15をご参照ください。
受診者が測定中に動いたり話をしたりした場合	測定者は、測定中に動いたり話をしたりしないように、受診者に指示する。

(9) 受診対象者について

 警告	
	<ul style="list-style-type: none">・受診者が次に該当する場合は危険ですので絶対に測定を行わないこと。◇輸血や点滴を行っている場合◇血液透析のため、シャントが設置されている場合◇上腕にむくみや出血傾向のある場合◇血液のうっ滞により血栓を生じる可能性がある場合◇血液のうっ滞により末梢循環障害を生じる可能性がある場合◇乳幼児(6才未満の子供)
 注意	
	<ul style="list-style-type: none">・正しく測定を行うためには、受診者の腕周り(腕の太さ・腕周囲の長さ)に対応したカフを選択する必要があります。※P.15をご参照ください。・カフは、弊社の純正品を使用すること。

(10) 保存データについて

 警告	
	<ul style="list-style-type: none">・保存されているデータを改ざんしないでください。

2.本製品について

2-1.特長

医用電子血圧計 AVE-1500 はオシロメトリック法を用いて上腕部で血圧値等を測定し、付帯的な機能として、脈波グラフ、脈波振幅グラフ、速度脈波振幅グラフおよび API・AVI を表示します。

測定結果は TFT カラー液晶に見やすく表示されます。また、オプションのプリンタを接続することで、測定結果報告書(医師用、受診者用)の印刷が可能です。

本製品の主な特長は次のとおりです。

□簡単操作

- ・大型タッチパネルの採用で簡単に操作できます。
- ・自動加圧機能により適切な圧力まで加圧します。
- ・自動印刷機能を設定すると、血圧測定から報告書印刷までワンタッチで操作できます。
※プリンタ(オプション)が必要です。

□高い精度と信頼性

- ・独自に開発した血圧測定技術・制御技術により、精度や測定の再現性を高めています。
- ・脈波波形や脈波振幅レベルを時系列表示し、測定時の信号乱れがないことを容易に確認できます。

□大容量

- ・測定結果を大量(約 5000 件)に保存できます。

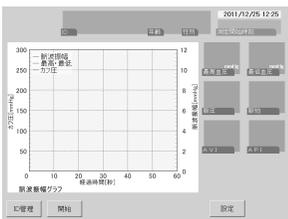
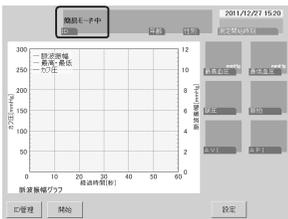
□セキュリティ

- ・パスワードを設定することにより、第三者がみだりに個人情報を入手できないようにし、個人情報を保護します。

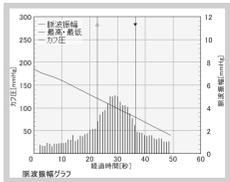
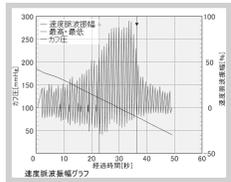
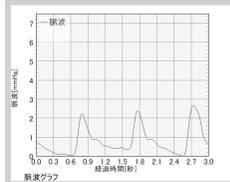
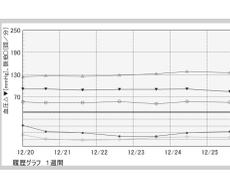
2-2.機能

本製品の主な機能は次のとおりです。

□3つのモード

モード	全ての機能が使える 通常モード	セキュリティを高く パスコードモード	コンパクトフラッシュなし 簡易モード
制限	なし	使用者の制限あり	使用できる機能の制限あり
画面			
詳細説明	P.16	P.32	P.33

□4つのグラフ表示 (P.48)

脈波振幅グラフ	速度脈波振幅グラフ	脈波グラフ	トレンドグラフ
			

※ **表示切換** を押すことにより切り替わります。

□セキュリティ

・個人情報の保護を目的とするセキュリティ機能を有しています。

①パスコード

パスコードとは使用者を制限するために設定する6桁の数字です。

設定すると起動時にパスコードの入力が必要となり、パスコードを知っている人だけが本製品を操作できるようになります。

※設定は P.30 を、入力は P.32 をご参照ください。

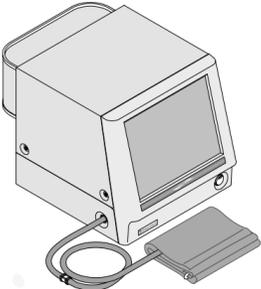
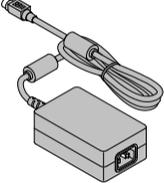
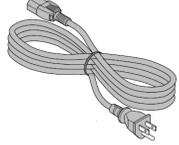
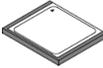
②ID番号

ID番号は個人データを管理するためにつける1～13桁の番号です。

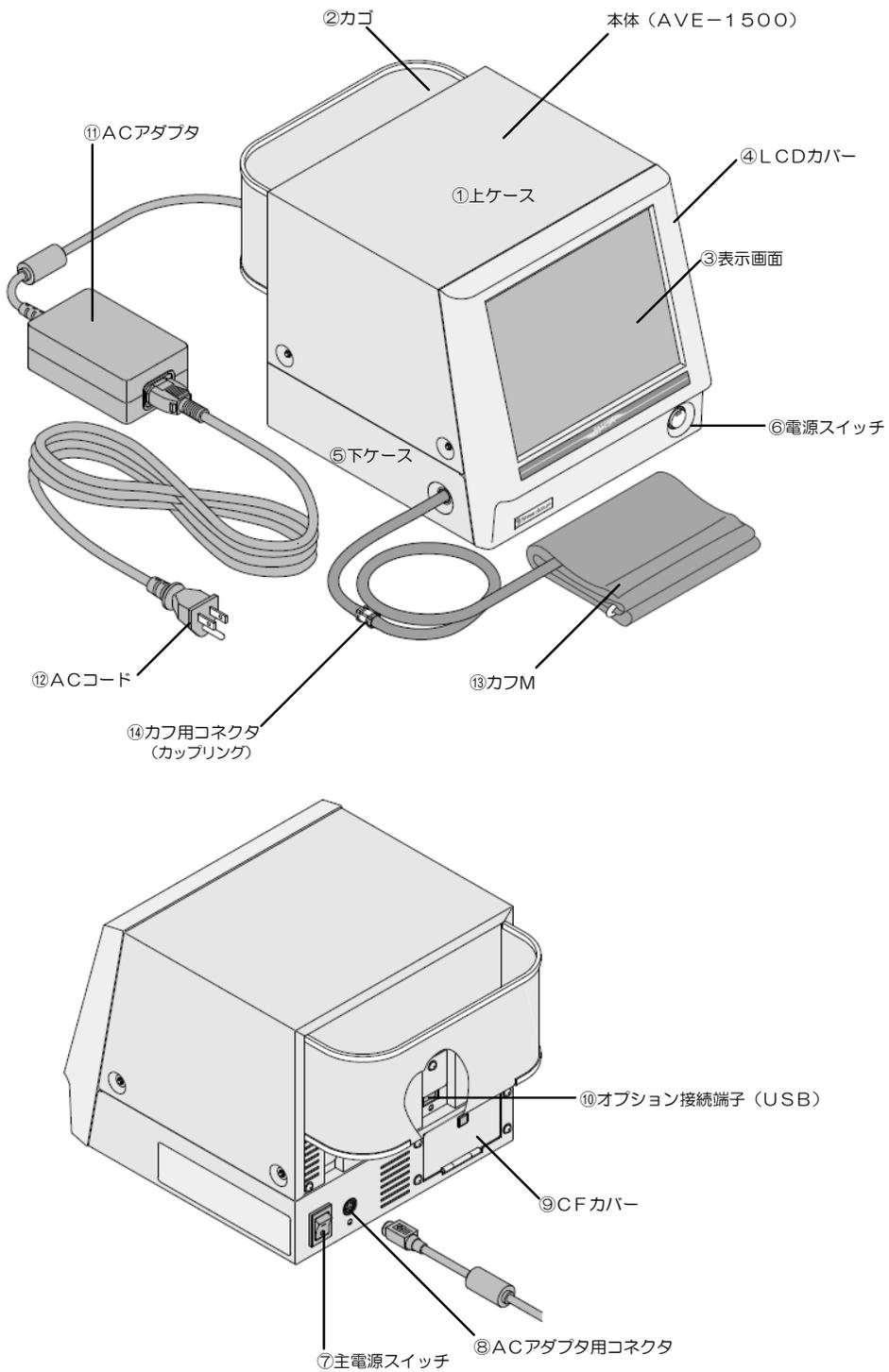
全てのデータはID番号毎に管理されます。

3.ご使用前に

3-1.同梱品の確認

<input type="checkbox"/> 本体(1台) カフM付き	<input type="checkbox"/> ACアダプタ(1個)	<input type="checkbox"/> ACコード 3m(1本)
		
<input type="checkbox"/> エアホース 1.5m(1本)	<input type="checkbox"/> USBケーブル 1.5m(1本)	<input type="checkbox"/> コンパクトフラッシュ(1枚)
		<p>※本体に装着済み</p> 
<input type="checkbox"/> 取扱説明書(1冊)	<input type="checkbox"/> 添付文書(1枚)	<input type="checkbox"/> 保証書(1枚)
		
<input type="checkbox"/> クイックマニュアル(1部)		
		

3-2.構成と各部の名称



3-3.本製品の設置

本書巻頭の使用上の注意を参照し、適切な場所に安全かつ正しい方法で本製品を設置します。

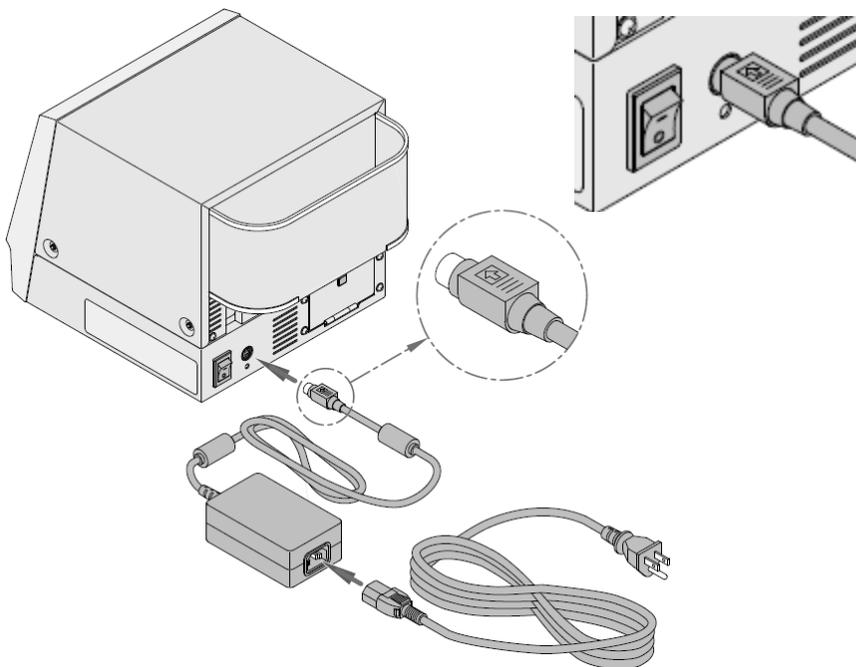
⚠注意



・付属されている専用の AC アダプタ(JMV160)を使用すること。

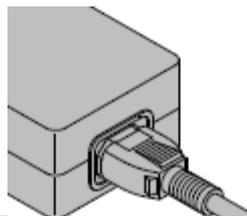
①本体に AC アダプタを接続

・AC アダプタ用コネクタに AC アダプタをしっかりと接続してください。



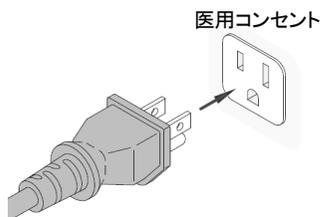
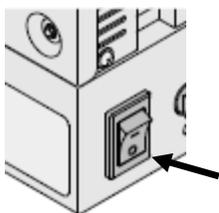
②AC アダプタに AC コードを接続

・AC アダプタに AC コードをしっかりと接続してください。



③AC コードをコンセントに接続

・主電源スイッチがオフ(「O」側)であることを確認してから AC コードを医用コンセントに接続してください。



3-4. 日常点検



警告



・安全に正しく使用するために測定前に日常点検を必ず行うこと。

(1) 電源を入れる前

No.	内 容	対処方法
1	付属品も含め、変形、破損がないか	状態がひどい場合は購入先へご連絡ください。
2	スイッチに破損、ガタつきがないか	
3	タッチパネルの破損、ガタつきがないか	
4	LCD に汚れ、傷がないか。	清掃してください。状態がひどい場合は購入先へご連絡ください。
5	付属品も含め、汚れ、サビ、傷、ガタつき、歪みがないか。	
6	付属品も含め、濡れていないか。	
7	背面の通風用メッシュ孔がほこりやごみなどで塞がれていないか。	
8	カゴの中に物が入っていないか。	カゴの中の物を取り除いてください。
9	医用コンセントに接続されているか。	医用コンセントに接続してください。
10	本体のコネクタがしっかりとつながっているか。	本体のコネクタをしっかりとつなげてください。
11	ACコードの上に重い物が置いていないか。	ACコードの上に置かれているものを取り除いてください。
12	電線が剥きだしになったり、切れたりしていないか。	購入先へご連絡ください。
13	コンパクトフラッシュが装着されているか。	コンパクトフラッシュを装着してください。

(2) 電源を入れた後

No.	内 容	対処方法
1	煙が出たり、変な臭いがしないか。	異常がある場合はご購入先へご連絡ください。
2	異常な音がしないか。	
3	スイッチおよびタッチパネルに異常がないか。	
4	測定画面がきちんと表示されるか。	
5	カフやエアホースに破損がないか。	
6	受診者の腕周りに適したサイズのカフが用意されているか。	P.15 を参照し、腕周りに合ったカフを準備してください。
7	各コネクタ部がしっかりとつながっているか。	各コネクタ部をしっかりとつなげてください。
8	開始ボタンを押すと加圧が開始するか。	異常がある場合はご購入先へご連絡ください。
9	停止ボタンを押すと速やかに排気するか。	
10	日付および時刻が正しいか。	P.28 を参照し、日時の修正を行ってください。

※本書付録の日常点検表(P.42)をご利用ください。

4.測定

4-1.カフの選択と装着

警告



- ・受診者が次に該当する場合は危険ですので、絶対に測定を行わないこと。
 - ◇輸血や点滴を行っている場合
 - ◇血液透析のため、シャントが設置されている場合
 - ◇上腕にむくみや出血傾向のある場合
 - ◇血液のうっ滞により血栓を生じる可能性がある場合
 - ◇血液のうっ滞により末梢循環障害を生じる可能性がある場合
 - ◇乳幼児(6才未満の子供)
- ・カフが血液で汚染された場合はそのカフを破棄すること。
感染症が伝染する恐れがあります。

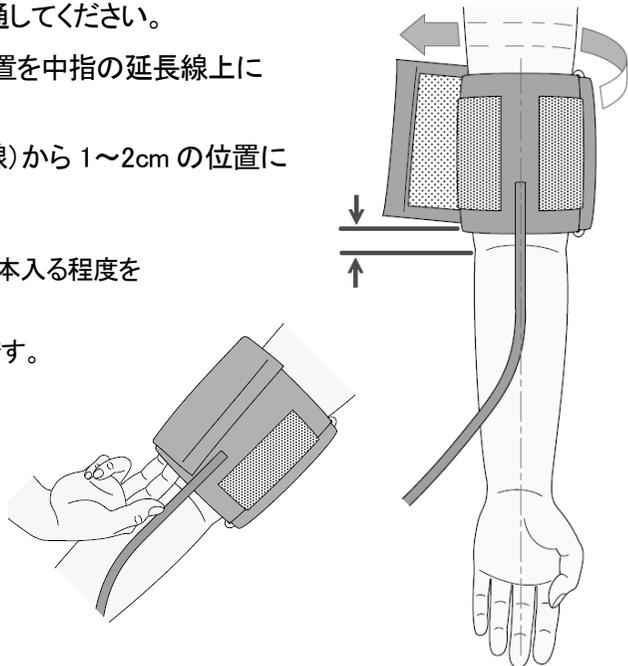
①適切なカフを選択

- ・下記表の中から適切なカフを選択してください。
 - ※ご購入時はカフ M がついています。
 - ※カフの交換は P. 37 をご参照ください。

カフの名称	適用腕周り範囲
カフ S (オプション)	19～25cm
カフ M	24～34cm
カフ L (オプション)	31～41cm

②カフを巻く

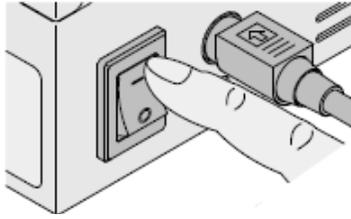
- ・裸腕または薄手の衣類になり、カフを通してください。
- ・手のひらを上に向け、エアホースの位置を中指の延長線上に合わせてください。
- ・カフの端がひじの内側のくぼみ(皮膚線)から 1～2cm の位置にくるように巻き付けます。
- ※巻き付ける強さは、カフの端から指が 2 本入る程度を目安としてください。
- ※どちらの腕に装着する場合も同じ要領です。



4-2.測定手順

①本体へ電源を供給

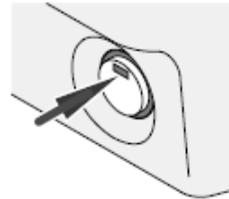
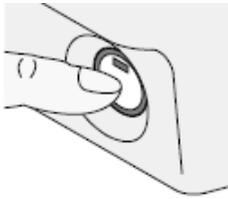
- ・主電源スイッチの「**—**」側を押し、電源を入れてください。



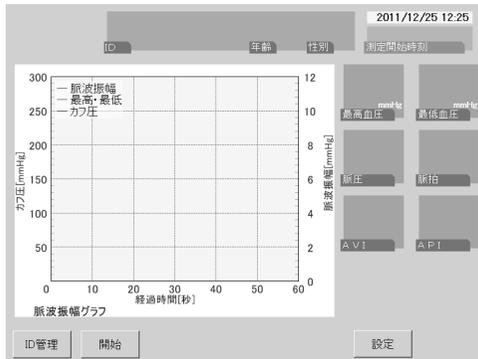
②システムの起動

- ・電源スイッチを押し、システムを起動させてください。

※スイッチの一部が緑色に点灯する。

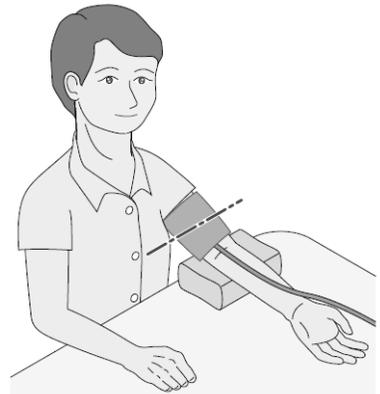


※「ピッ！」と音がなりLCDが点灯、約1分後に【測定画面】が表示されます。



③測定時の姿勢

- ・座った姿勢で手のひらを上にし、ひじを安定した台の上におき、カフ装着部が心臓の高さと同じになるようにしてください。
- ・測定中は緊張をほぐし、安静にしてください。



④測定

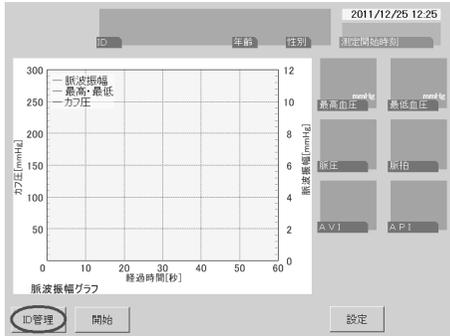
警告



・カフの空気が排気されない異常な状態が発生した場合は、緊急対応としてカップリングを回しカフを外してください。

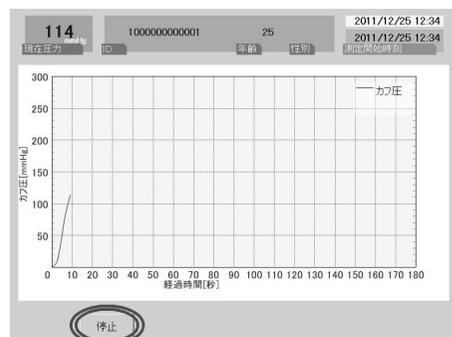
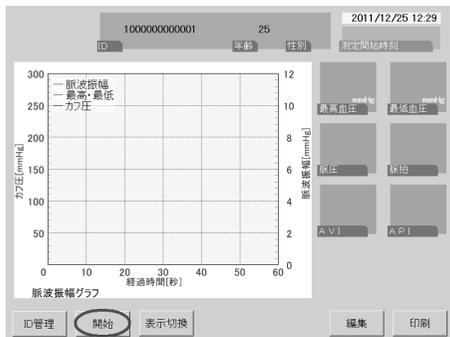
《登録済ID番号を使用して測定》(ID番号の登録方法はP.22)

- ・ **ID管理** を押してください。【ID画面】が表示されます。
※ID番号順に並んでいます。10件以上ある場合はスクロールすると表示されます。
- ・使用したいIDを選択し **ID選択決定** を押してください。



ID	氏名	生年月日	年齢	性別
1000000000001	アカサタナハマヤフ	1987/03/28	25	男
111111111111111	ア	1934/02/08	78	男
2000000000002	イキシチコヒユリ	1982/04/05	29	女
3000000000003	マヤウナナハアカサ	1988/07/25	23	女
4000000000004	タナカタマヤ	2000/03/28	12	男
5000000000005	カササハマ	1988/03/28	24	男
6000000000006	ハサタマヤナカタ	1965/07/09	46	男
7000000000007	アサキサハカタマ	1972/03/28	40	男
8000000000008	アママヤサカサハラ	1987/03/28	25	女
9000000000009	ケカカララヤヤ	1987/03/28	25	女

- ・ **開始** を押してください。測定を開始します。(測定時間約1分)
※測定中は画面に表示されるメッセージに従ってください。
※連続して測定する場合は1~2分測定間隔を教えてください。
※測定後自動印刷機能(P.31)を「あり」に設定している場合は、測定終了後自動で報告書が印刷されます。



※保存されている測定結果がある場合は
前回の測定結果が表示されます。

※測定中に異常を感じたら **停止** を押し
測定を止めてください。

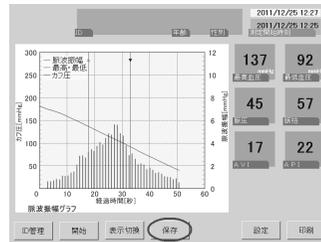
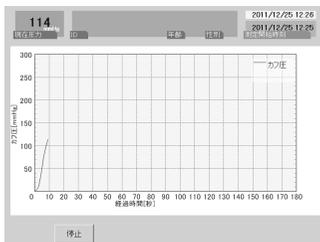
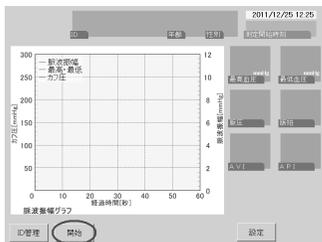


- ・測定が終了すると測定結果が表示されます。
保存 を押すと測定結果が保存されます。
※測定結果はひとつのIDに最大1000件まで登録できます。

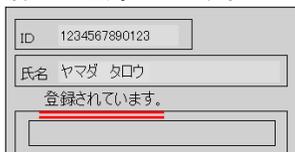
≪測定後にID番号を登録≫

- ・ **開始** を押してください。測定を開始します。(測定時間約 1 分)
 ※測定中は画面に表示されるメッセージに従ってください。
 ※連続して測定する場合は 1~2 分測定間隔をあけてください。
 ※測定後自動印刷機能(P.31)を「あり」に設定している場合は、測定終了後自動で報告書が印刷されます。

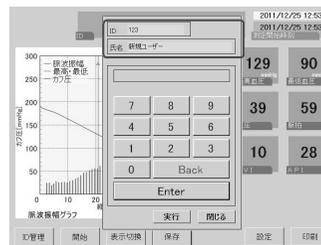
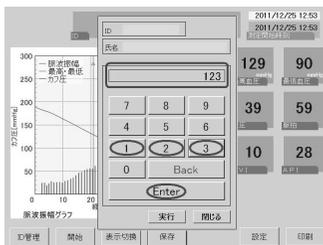
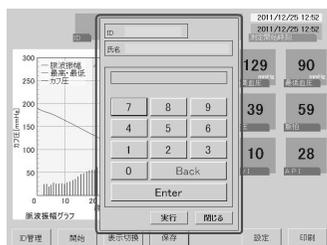
＜測定開始＞ → ＜測定中＞ → ＜測定終了＞



- ・測定終了後、**保存** を押すと【簡易ID登録画面】が表示されます。テンキーを使ってID番号(1~13桁まで数字)を入力してください。
- ・ **Enter** を押すとID番号が確定し、**実行** を押すとデータが保存されます。
 ※0(ゼロ)のみのID番号は登録できません。(例:0000 など)
- ・新規IDとして登録する場合には、新しいID番号を入力してください。
 ※新規IDとして登録した場合、必ず後からID編集(P.22)を行ってください。
- ・入力したID番号が登録済の場合、**Enter** を押すと「登録されています。」というメッセージが表示されます。そのまま **実行** を押しデータを保存すると、そのID番号の測定結果として保存されます。
 ※測定結果はひとつのIDに最大 1000 件まで登録できます。

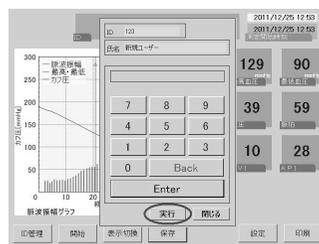
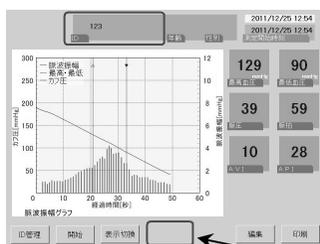


【簡易ID登録画面】 → ＜ID番号入力＞ → ＜ID番号確定＞



＜データ保存＞ ←

← ＜ID番号登録＞

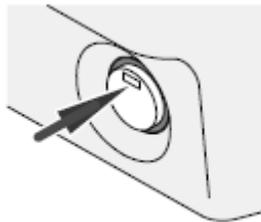
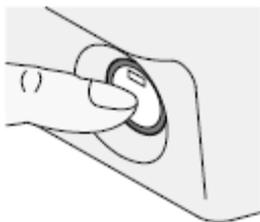


- ・データが保存されると画面上にIDが表示され、**保存** が消えます。

⑤システムの終了

・電源スイッチを押し、システムを終了させてください。

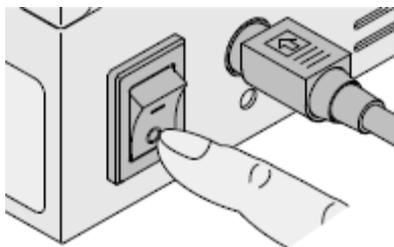
※緑色に点灯していた部分が消灯します。



※LCDも消灯します。

⑥本体の電源を切る

・主電源スイッチの「O」側を押し、電源を切ってください。



※長期間使用しない場合以外は主電源スイッチを「オフ」にしないことをおすすめします。

5.その他の機能

5-1.保存データの活用



警告



・保存されているデータを改ざんしないでください。

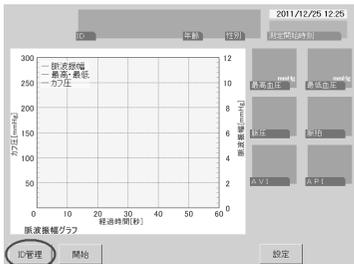
①保存データの呼出

- ・ **ID管理** を押し、【ID表画面】に切り替えてください。
- ・呼び出したいIDを選択し **ID選択決定** を押し、そのIDの最新の測定結果が表示されます。

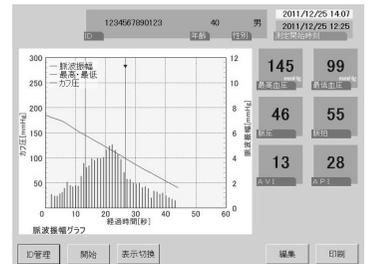
【測定画面】

【ID表画面】

最新測定結果の表示



ID	氏名	生年月日	年齢	性別
12	新井ユーザー			
123	新規ユーザー			
-1234567890123	ヤマダ 太郎	1971/10/10	40	男



- ・ **表示切換** を3回押してトレンドグラフに表示を切り替え、**履歴一覧** を押し【履歴表画面】が表示されます。

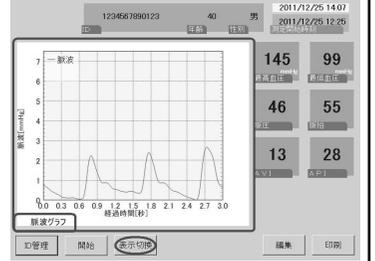
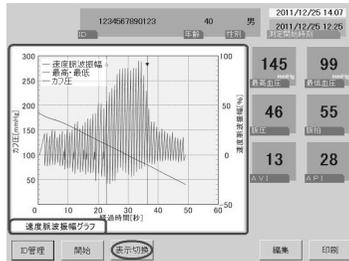
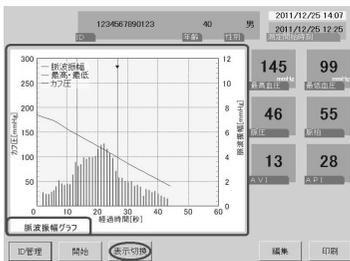
※最新の測定結果から順に表示されます。10件以上ある場合はスクロールして表示させてください。

- ・【履歴表画面】の中から呼び出したい測定結果を選び、**選択** を押します。

<脈波振幅グラフ>

<速度脈波振幅グラフ>

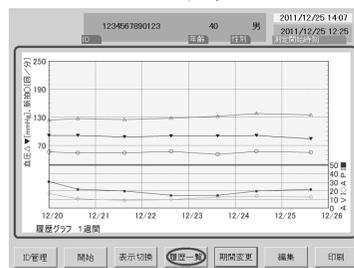
<脈波グラフ>



【履歴表画面】

<トレンドグラフ>

測定日時	最高血圧	最低血圧	心拍	経皮	AVI	A.P.I
2011/12/25 12:43	130	94	58	54	14	19
2011/12/24 15:07	135	84	51	55	13	22
2011/12/24 11:50	138	91	47	57	14	20
2011/12/23 15:04	132	90	42	51	13	15
2011/12/22 15:03	128	90	38	57	10	15
2011/12/21 15:02	125	88	37	54	9	20
2011/12/20 15:00	127	91	38	54	11	22
2011/12/19 14:59	124	91	33	56	17	31
2011/12/17 14:54	131	82	49	56	14	18
2011/12/15 14:53	123	91	32	60	14	21



※表示期間が **期間変更** を押しと切り替わります

②保存データの削除

- ・ **ID管理** を押して【ID表画面】に切り替え、削除したいデータのIDを選択してください。
- ・ **表示切換** を3回押してトレンドグラフに切り替え、**履歴一覧** を押すと【履歴表画面】が表示されます。
- ・ 削除したいデータを選択し、**削除** を押してください。

1234567890123 40 男 2011/12/25 14:06
ID 年齢 性別 測定開始時刻

測定日時	最高血圧	最低血圧	脈圧	脈拍	AVI	API
2011/12/25 14:02	142	88	54	49	18	32
2011/12/24 14:00	137	88	49	56	17	18
2011/12/24 13:59	129	93	36	57	13	18
2011/12/23 13:55	145	99	46	55	13	28

選択 削除 戻る

- ・ 削除確認メッセージを確認し、削除する場合は **はい** を押してください。
※ **いいえ** を押すとデータは削除されません。

1234567890123 40 男 2011/12/25 14:07
ID 年齢 性別 測定開始時刻

測定日時	最高血圧	最低血圧	脈圧	脈拍	AVI	API
2011/12/25 14:02	142	88	54	49	18	32
2011/12/24 14:00	137	88	49	56	17	18
2011/12/24 13:59	129	93	36	57	13	18
2011/12/23 13:55	145	99	46	55	13	28

選択中のデータを削除します。よろしいですか?

はい いいえ

選択 削除 戻る

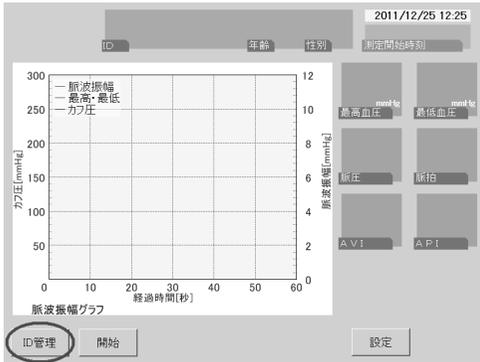
- ・ **戻る** を押すと測定画面に切り替わります。

5-2.新規登録と編集

・簡易ID登録後は必ず編集作業を行ってください。

測定画面表示状態からの手順

- ・ **ID管理** を押し、【ID画面】に切り替えてください。
- ・新規登録する場合は **新規登録**、編集を行う場合はIDを選択して **編集** を押ししてください。
- ・登録されているIDを削除したい場合はIDを選択し、 **削除** を押しください。



The screenshot shows an ID management screen with a table of registered IDs. The table has columns for ID, name (氏名), birth date (生年月日), age (年齢), and sex (性別). The table contains three rows of data. Below the table are buttons for 'ID選択決定', '新規登録', '編集', '削除', and 'ID選択解除'.

ID	氏名	生年月日	年齢	性別
12	新規ユーザー			
123	新規ユーザー			
1234567890123	ヤマダ タロウ	1971/10/10	40	男

【ID登録画面】

- ① ID表示枠
- ② 氏名表示枠
- ③ 性別表示枠
- ④ 年齢表示枠
- ⑤ 生年月日表示枠
- ⑥ 加圧条件表示枠

The screenshot shows the ID registration screen with numbered callouts for input fields. The fields are: ① ID (text input), ② 氏名 (text input), ③ 性別 (radio buttons for male and female), ④ 年齢 (text input), ⑤ 生年月日 (text input with year, month, and day fields), and ⑥ 加圧条件 (radio buttons for 140, 180, 230, 280, and 自動). There are also buttons for '保存' and '戻る'.

※新規登録は①～⑥、編集は②～⑥の項目が入力できます。また、①と②は必須項目です。
※編集の場合、登録されている内容が各表示枠に表示されます。

- ・ **保存** を押しと登録内容が反映され、【測定画面】に切り替わります。
- ・ **保存** を押さずに **戻る** を押しと、登録内容が反映されずに【測定画面】に切り替わります。
- ・続けて他の項目を登録する場合は **保存** を押さずに各表示枠をタッチし、最後に **保存** を押ししてください。

①ID番号の登録

・[ID表示枠]をタッチし、テンキーを使って1～13桁の数字を入力してください。**Enter**を押すとIDが確定し[ID表示枠]に表示されます。

※0(ゼロ)のみのID番号は登録できません。(例:0000など)

※一度登録したID番号は変更できません。また、ID番号は重複して登録することはできません。

※入力した数字を取り消す場合は**Back**を押して修正してください。

※**Enter**を押した後に修正する場合はもう一度[ID表示枠]をタッチし、再入力してください。

<ID番号の入力例:1234567890123>

The diagram illustrates the ID registration process in three stages:

- Input Stage:** A numeric keypad interface with an 'ID' label and a text field containing '1234567890123'. The keypad includes digits 0-9, a 'Back' button, and an 'Enter' button.
- Confirmation Stage:** The same keypad is shown, but the 'Enter' button is highlighted with an oval, indicating it has been pressed.
- Main Registration Screen:** A larger screen with a date/time display '2011/12/25 13:23'. It features an 'ID' field containing '1234567890123' (circled), a '氏名' (Name) field, a '性別' (Gender) section with radio buttons for '男' (Male) and '女' (Female), an '年齢' (Age) field, a '生年月日' (Date of Birth) field with year, month, and day sub-fields, and a '加圧条件' (Pressure Condition) section with radio buttons for '140', '180', '230', '280', and '自動' (Automatic). A numeric keypad is on the right side. At the bottom, a '保存' (Save) button is circled, and a '戻る' (Back) button is on the right.

※ひとつのIDに保存できる測定結果は最大 1000 件です。

②氏名の登録・編集

- ・[氏名表示枠]をタッチすると、【氏名入力画面】に切り替わります。
- ・カナキーを使って氏名を入力し、**Enter** を押すと氏名が確定します。

※入力した文字を取り消す場合は **Back** を押して修正してください。

※ **Enter** を押した後に修正する場合はもう一度[氏名表示枠]をタッチし、再入力してください。

<条件>

- ・20文字以内
- ・ア行の小文字「ァ」「ィ」「ゥ」「ェ」「ォ」、長音「ー」、「ヴ」は使用できません。

<氏名の入力例:ヤマダ タロウ>

ヤ行	: 1 回 (ヤ)
マ行	: 1 回 (マ)
タ行	: 6 回 (ダ)
→	: 2 回 ()
タ行	: 1 回 (タ)
ラ行	: 5 回 (ロ)
ア行	: 3 回 (ウ)

<カナキーで入力される文字>

キー	入力される文字	キー	入力される文字
ア行	アイウエオ	ハ行	ハヒフヘホバビブベボパピプペポ
カ行	カキクケコガギグゲゴ	マ行	マミムメモ
サ行	サシスセソザジズゼゾ	ヤ行	ヤユヨャュョ
タ行	タチツテトダヂヅデドッ	ラ行	ラリルレロ
ナ行	ナニヌネノ	ワ行	ワラン

※キーを押すごとに文字が切り替わります。

※続けて同じ行の文字を入力する場合は **→** を 1 回押してください。

例:「スズキ」の場合 **サ行**:3回(ス) **→**:1回 **サ行**:8回(ズ) **カ行**:2回(キ)

③性別の登録・編集

・[性別表示枠]内の[男]または[女]をタッチして、性別を選択してください。

<性別の選択例:男>



④年齢の登録・編集

・[年齢表示枠]をタッチすると、【年齢入力画面】に切り替わります。

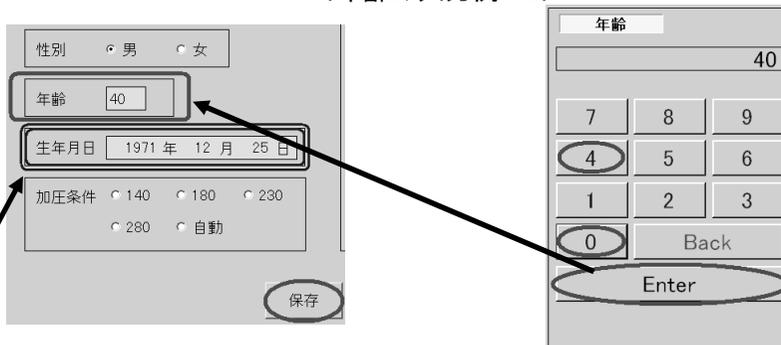
・テンキーを使って年齢を入力し、**Enter** を押すと年齢が確定します。

※入力した数字を取り消す場合は **Back** を押して修正してください。

※ **Enter** を押した後に修正する場合はもう一度[年齢表示枠]をタッチし、再入力してください。



<年齢の入力例:40>

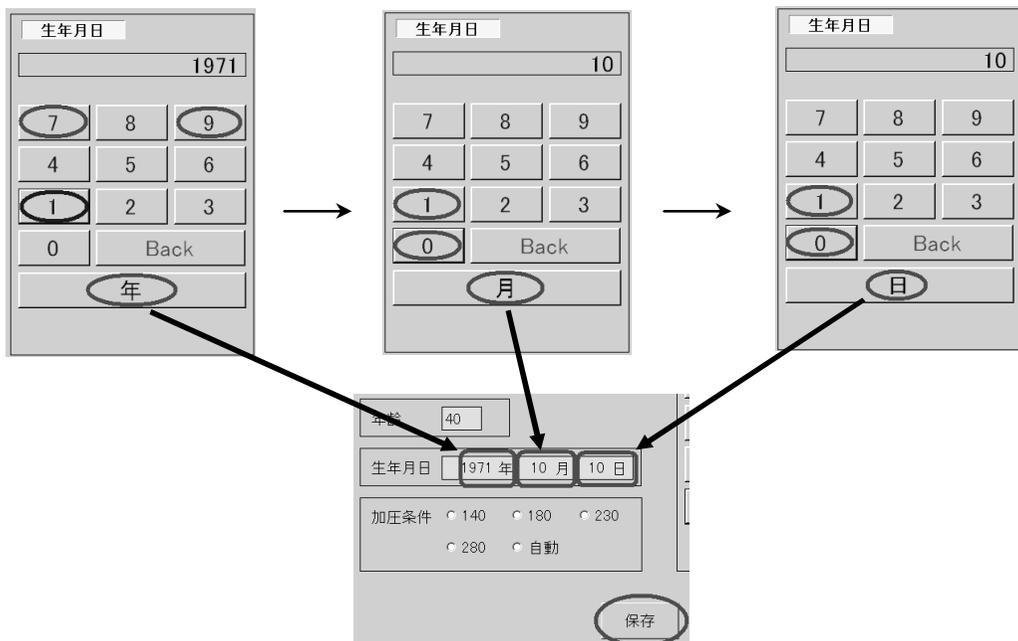


※年齢を登録すると、登録した年齢を元に生年月日が[生年月日表示枠]に自動的に入力されます。この時、月・日は登録時の日付で入力されます。

⑤生年月日の登録・編集

- ・[生年月日表示枠]をタッチすると、【生年月日入力画面】に切り替わります。
- ・テンキーを使って西暦・月・日を入力し、項目毎に **年**・**月**・**日** を押してください。確定し、内容が[生年月日表示枠]に表示されます。
- ※変更しない場合は、何も入力せずにそのまま **年**・**月**・**日** を押してください。
- ※入力した数字を取り消す場合は **Back** を押して修正してください。
- ※ **年** → **月** → **日** → **年** と繰り返しますので注意してください。

<生年月日の入力例:1971年10月10日>



⑥加圧条件の登録・編集

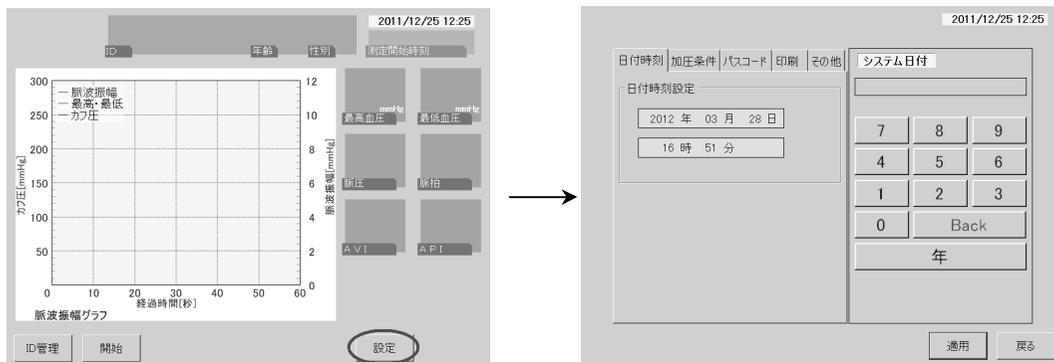
- ・[自動]設定で加圧が適正に行われない場合に登録してください。
- ※本体は出荷時に「自動」に設定されていますので、個別の登録を行わなくても測定可能です。

5-3.条件設定

- ・ **設定** を押し、設定画面に切り替えてください。

※IDが選択されていると各条件の設定ができません。**ID管理** を押しして【ID画面】を表示させ、

ID選択解除 を押してから作業を行ってください。

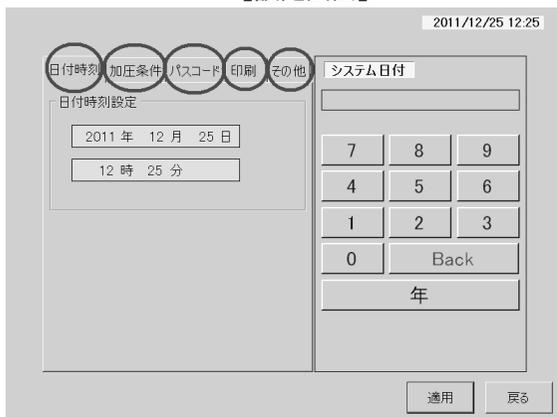


- ・設定したい項目名をタッチし、設定画面を表示させます。

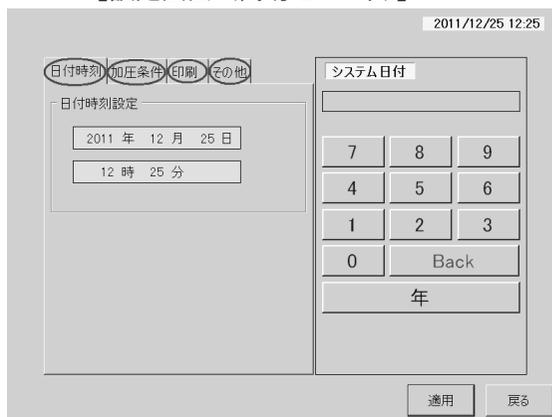
※簡易モード中はパスコード設定画面は表示されません。

設定項目名	設定画面名称
日付時刻	日付時刻設定画面
加圧条件	加圧条件設定画面
パスコード	パスコードモード設定画面
印刷	測定後自動印刷設定画面
その他	ポインタ表示設定画面

【設定画面】



【設定画面（簡易モード中）】



- ・入力後、**適用** を押すと設定内容が反映され、【測定画面】に切り替わります。
- ・**適用** を押さずに**戻る** を押すと、設定内容が反映されずに【測定画面】に切り替わります。
- ・続けて他の条件設定を行う場合は**適用** を押さずに各設定項目名をタッチし、最後に**適用** を押ししてください。

①日付時刻の設定

- ・画面右上に表示されている日付時刻が合っていない場合は 必ず 設定してください。
※設定後、システム再起動時に「1997/01/01 00:00」となった場合は購入先へご連絡ください。
- ・[日付時刻]をタッチし、【日付時刻設定画面】を表示させます。

2011/12/25 12:25

日付時刻 | 加圧条件 | パスコード | 印刷 | その他

システム日付

日付時刻設定

2011年 12月 25日

12時 25分

7 8 9

4 5 6

1 2 3

0 Back

年

適用 戻る

- ・テンキーを使って西暦・月・日を入力し、項目毎に **年**・**月**・**日** を押してください。内容が確定し[日付表示枠]に表示され、枠全体が薄い赤色になります。
- ・続けて時刻を設定する場合は、[時刻表示枠]をタッチし日付設定と同様に入力してください。時刻設定時は **年**・**月**・**日** が **時**・**分** に切り替ります。
- ※変更しない場合は『空白』のまま **年**・**月**・**日** を押してください。その項目は変更されず次の項目へ移ります。
- ※入力した数字を取り消す場合は **Back** を押し、修正してください。
- ※設定は **適用** を押すと反映されます。続けて他の設定項目を入力する場合は注意してください。

<入力例:2011年12月25日 15時30分>

2011/12/27 15:26

日付時刻 | 加圧条件 | パスコード | 印刷 | その他

システム日付

日付時刻設定

2011年 12月 25日

15時 22分

7 8 9

4 5 6

1 2 3

0 Back

日

適用 戻る

2011/12/27 15:26

日付時刻 | 加圧条件 | パスコード | 印刷 | その他

システム時刻

日付時刻設定

2011年 12月 25日

15時 30分

7 8 9

4 5 6

1 2 3

0 Back

時

適用 戻る

②加圧条件の設定

- ・「自動」設定で加圧が適正に行われない場合に設定してください。
※IDで個別に加圧条件の登録(P.26)をしていない場合は本項目で設定した内容が有効となります。
- ・[加圧条件]をタッチし、【加圧条件設定画面】を表示させ、[140]・[180]・[230]・[280]・[自動]の5つの中から選択してください。

2011/12/25 12:46

日付時刻 **加圧条件** パスコード 印刷 その他

システム日付

加圧条件設定

140 180 230

280 自動

7 8 9

4 5 6

1 2 3

0 Back

年

適用 戻る

③ パスコードモードの設定

・パスコードを設定することにより使用者を制限し、個人情報を保護します。ご活用ください。

※簡易モード中は、パスコードモード設定画面は表示されません。

※ご購入時は「パスコードモード:なし」となっています。

※パスコードモードを有効にするとシステム起動時にパスコードの入力が必要となりますので、設定したパスコードは忘れないようにしてください。

万一パスコードを忘れた場合は購入先へご連絡ください。

<パスコードモード 設定一覧>

仕様	パスコードモード	あり (簡易モードあり) ※おすすめ	あり (簡易モードなし)	なし
個人情報の保護レベル		高い	高い	低い
パスコード入力		必要	必須	不要
使用者の制限		あり	あり	なし
機能制限		パスコードが解らなくても、測定と印刷は可能です。(簡易モード) ※簡易モードの機能については P.33 をご参照ください。	パスコードが解らないと、全ての機能が使えません。	誰でも自由に全ての機能を使用できます。

・[パスコード]をタッチし、【パスコードモード設定画面】に切り替えてください。

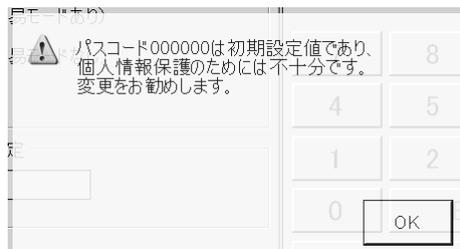
・「パスコードモード:あり」にした場合は、必ずパスコード設定を行なってください。

6桁の数字を入力し、**Enter** を押すとパスコード設定枠に表示され、枠全体が薄い赤色になります。**適用** を押すと内容が反映され、【測定画面】に切り替わります。

※パスコード設定を行わずに**適用** を押した場合、パスコード設定枠に表示されている数字が有効となります。



・パスコード設定枠に「000000」を入力し **Enter** を押して **適用** を押した場合、右のメッセージが表示されますが、**OK** を押すと「000000」が有効となります。



・「パスコードモード:あり」に設定した場合は、次回起動時よりパスコードモードが有効になります。

※パスコード入力画面の操作については P.32 をご参照ください。

④測定後自動印刷の設定

- ・プリンタ(オプション)を接続した場合にワンタッチ操作で血圧測定から報告書印刷までを自動的に行う、便利な機能です。
- ・[印刷]をタッチし、【測定後自動印刷設定画面】に切り替えてください。
- ・自動印刷の機能を有効にする場合は[あり]をタッチしてください。

2011/12/25 12:25

日付時刻 加圧条件 パスコード 印刷 その他

測定後自動印刷

あり

なし

パスコード

7 8 9

4 5 6

1 2 3

0 Back

Enter

適用 戻る

⑤その他(ポインタ)の設定

- ・触った位置が分かるポインタの設定です。
 - ・[その他]をタッチし、【ポインタ表示設定画面】に切り替えてください。
 - ・ポインタを表示させる場合は[あり]をタッチしてください。
- ※ **適用** を押して設定が確定すると、ポインタ「」が表示されるようになります。

2011/12/25 12:25

日付時刻 加圧条件 パスコード 印刷 その他

ポインタ表示

あり

なし

パスコード

7 8 9

4 5 6

1 2 3

0 Back

Enter

適用 戻る

バージョン情報
マスター: 1.00
BIOS: R1.00.W6.J2 (06302009)
機器ID: HGST00002J

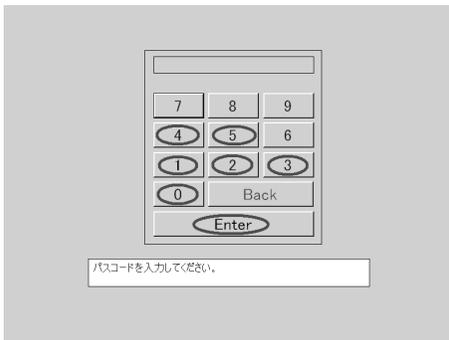
5-4. パスコードモード

- ・条件設定(P.30)にて「パスコードモード:あり」に設定した場合、起動時に毎回パスコード入力画面が表示されます。
- ※コンパクトフラッシュを装着せずに起動すると、パスコード入力画面は表示されず簡易モードで起動します。

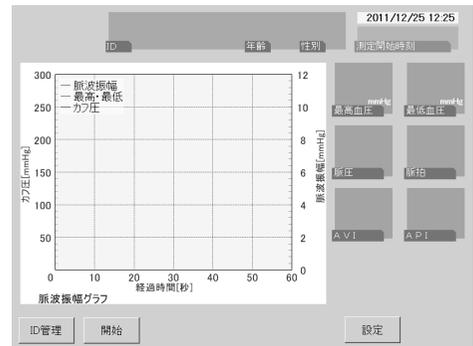
① パスコード入力

- ・テンキーを使って6桁のパスコードを入力し、**Enter** を押してください。パスコードが正しい場合は【測定画面】が表示されます。

【パスコード入力画面】



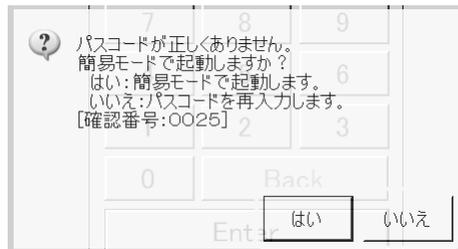
＜パスコードが正しい場合＞



- ・パスコードを間違えた場合または入力せずに**Enter** を押した場合は、パスコードモード設定時に「簡易モードあり・なし」のどちらを選択したかによって変わります。

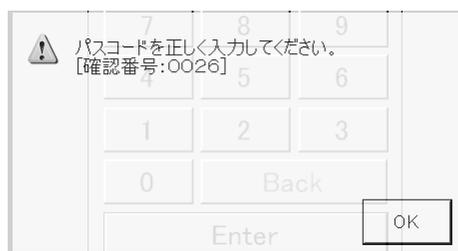
《パスコードモード:あり(簡易モードあり)で設定した場合》

- ・「確認番号:0025」のエラーメッセージが表示されます。**はい** を押すと簡易モード(P.33)で起動し、**いいえ** を押すと【パスコード入力画面】に戻ります。



《パスコードモード:あり(簡易モードなし)で設定した場合》

- ・「確認番号:0026」のエラーメッセージが表示されます。**OK** を押し、正しいパスコードを入力してください。正しいパスコードを入力しないと、全ての機能が使用できません。



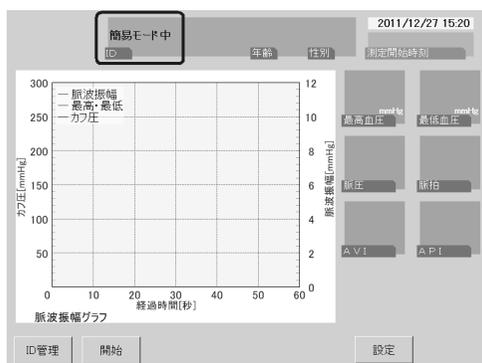
5-5.簡易モード

- 一部の機能に限定したモードです。下記条件の場合に自動的に起動します。
※簡易モード中はID番号表示欄に「簡易モード中」と表示されます。

<簡易モード起動条件>

- コンパクトフラッシュを装着せずに起動した場合
- パスコードモードの設定で「あり(簡易モードあり)」に設定されていて、かつパスコードを間違えたり入力せずに **Enter** を押した場合

【簡易モード中の画面】



<簡易モードで有効な機能>

- 血圧測定
- 測定直後の測定結果報告書の印刷 ※プリンタ(オプション)接続時
- 日付・時刻の設定と保存
- 加圧条件・測定後自動印刷機能・ポインタ表示の設定(保存は不可)
※簡易モード中は、データの保存・呼出ともにできません。

6.付録

6-1.仕様

本 体	
医療機器承認番号	第22300BZX00424000号
一般的名称	医用電子血圧計
販売名	医用電子血圧計 AVE-1500
医療機器のクラス	管理医療機器、特定保守管理医療機器
電撃保護区分	クラス I
電撃保護の程度	BF型
外形寸法	231(幅)×230(高さ)×306(奥行き)mm (突起部を除く)
質量	約 5.4 kg
表示部	8.4 インチ TFT カラー液晶 800(幅)×600(高さ)ドット バックライト付き タッチパネル:アナログ抵抗膜方式
電源	AC100V 50/60Hz 1.5A (専用 AC アダプタ)
使用環境	温度: 10~40°C 湿度: 20~85%(結露なきこと)
保存環境	温度: -20~50°C 湿度: 10~90%(結露なきこと)
通信規格	USB 2.0 (本体とプリンタ間)
EMC適合規格	JIS T 0601-1-2: 2002 (IEC 60601-1-2: 1993)
安全規格	JIS T 0601-1: 1999 (IEC 60601-1: 1988 Amd2: 1995)
システム安全性	JIS T 0601-1-1: 2005
リスクマネジメント	JIS T 14971: 2003 (ISO 14971: 2000)
臨床試験の方法	ANSI/AAMI SP10: 2002 / A1: 2003 / A2: 2006 に準拠する
血 圧 測 定 部	
測定原理	オシロメトリック法
圧力測定範囲	0~300mmHg 目量 1mmHg
脈拍測定範囲	20~199bpm
測定精度	圧力: ±3mmHg 脈拍: ±1bpm
圧力検出	拡散型半導体圧力センサー
加圧方式	ポンプによる自動加圧方式
減圧方式	電磁式コントロール弁による自動減圧方式
排気方式	電磁式コントロール弁による自動急速排気方式
適合規格	JIS T 1115: 2005
付 属 品	
ACアダプタ	型番: JMV160KA1249F03 入力: AC100 50/60Hz 1.5A 出力: DC +12V 5.0A
ACコード	名称: アースプラグ付きコードセット (ストレート型) 125V/7A 長さ: 3m 色: クロ
カフ M 適用腕周り(24~34cm)	本体: 全長 500×幅 145mm 空気袋: 全長 227×幅 125mm リング、エアホース(0.6m)付き
エアホース	長さ: 1.5m
コンパクトフラッシュ	容量: 1GB
USBケーブル	長さ: 1.5m プリンタ(オプション)用

6-2.オプション

プリンタ(おすすめ)		
型番		モノクロ レーザープリンタ HL-5340D
メーカー		ブラザー工業株式会社
外形寸法		371(幅)×246(高さ)×384(奥行き)mm
質量		約 9.5kg
電源		AC100V 50/60Hz
消費電力		平均 645W(待機: 75W)
用紙サイズ		A4
接続方式		USB2.0

カフ	
カフ S 適用腕周り(19~25cm)	本体:全長 350×幅 115mm 空気袋:全長 170×幅 90mm リング、エアホース(0.6 m)付き
カフ M 適用腕周り(24~34cm)	本体:全長 500×幅 145mm 空気袋:全長 227×幅 125mm リング、エアホース(0.6m)付き
カフ L 適用腕周り(31~41cm)	本体:全長 600×幅 170mm 空気袋:全長 320×幅 150mm リング、エアホース(0.6m)付き
エアホース	長さ:1.5m

コンパクトフラッシュ(CF)	
容量	1GB

※オプション品のお求めは購入先へご連絡ください。

□コンパクトフラッシュ(CF)について

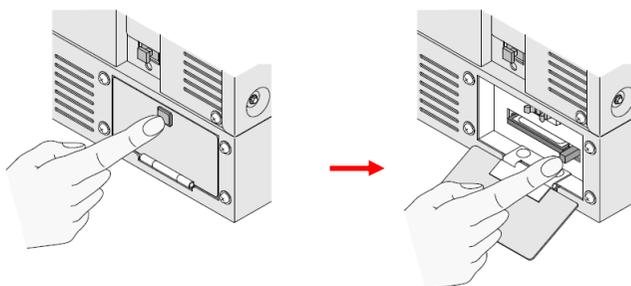
⚠注意



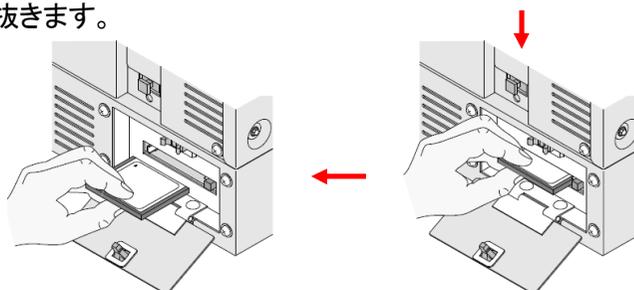
- ・コンパクトフラッシュの取り付け、取り外し作業は必ず電源を切ってから行うこと。
- ・コンパクトフラッシュは、弊社の指定品を使用すること。
正常に動作しない場合があります。
- ・印刷中およびデータ保存中は、絶対に電源を切らないこと。
コンパクトフラッシュのメモリが壊れる恐れがあります。
- ・新しいコンパクトフラッシュに交換後、認識時間が数十秒かかります。(交換直後のみ)
- ・ひとつのIDに保存できる測定結果は最大 1000 件です。
1000 件以上は保存ができませんので、測定結果が 1000 件に達した場合は不要な測定結果を削除するか、新規ID登録を行ってください。
- ・ひとつのコンパクトフラッシュに保存できる件数は約 5000 件です。
- ・「コンパクトフラッシュの空き容量が残りわずかです」というメッセージが出た場合は不要なデータを削除するか、新しいコンパクトフラッシュと交換してください。

①コンパクトフラッシュの取り外し

- ・黒いボタンを押して CF カバーを開け、黒いレバーを押します。

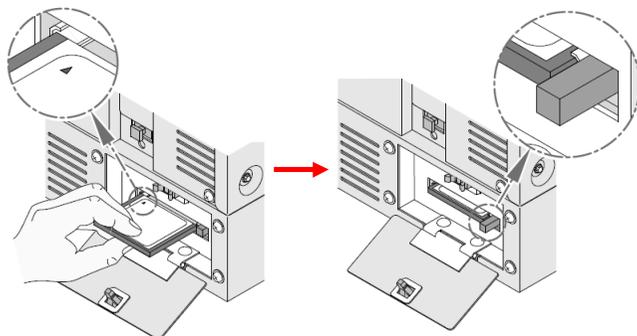


- ・コンパクトフラッシュをつまみ、手前に引き抜きます。



②コンパクトフラッシュの取り付け

- ・コンパクトフラッシュの矢印の面を上にして挿入し、黒いボタンを押して CF カバーを閉めます。



※コンパクトフラッシュを最後まで挿入すると黒いレバーが飛び出します。

□カフの交換

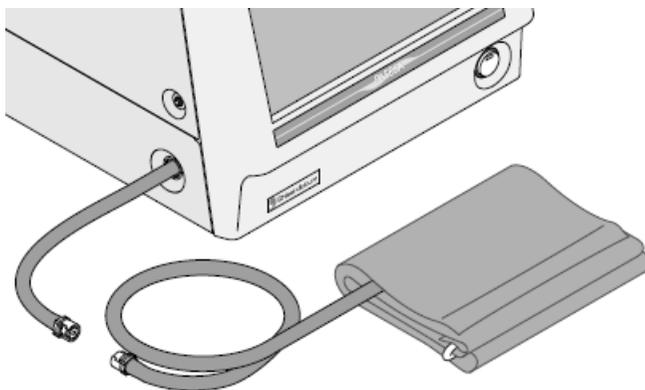
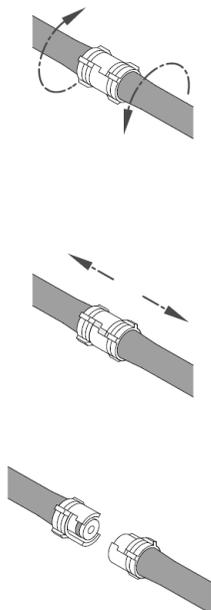
⚠注意



- ・正しく測定を行うためには、受診者の腕周り(腕の太さ・腕周囲の長さ)に対応したカフを選択する必要があります。
- ・カフは、弊社の純正品を使用すること。

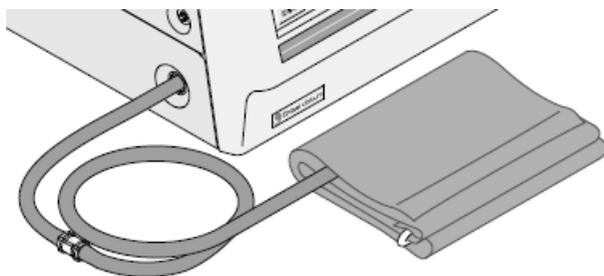
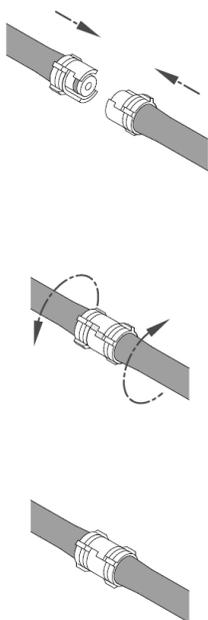
①カフの交換

・カップリングを矢印の方向に回し、外します。



②新しいカフの取り付け

・カップリングを合わせ、カチッと音がするまで矢印の方向に回します。



□プリンタ(オプション)の接続

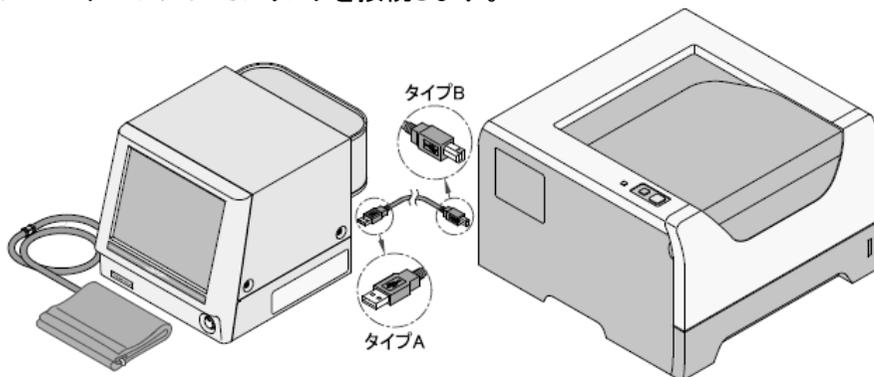
⚠注意



- ・プリンタ(オプション)を使用する場合、必ず AC コードのアース線を接地すること。
- ・プリンタ(オプション)が通電中は受診者に本製品を触れさせないこと。
- ・医療グレードでないプリンタを使用する場合は受診者から最低 1.5m 離れた場所に設置すること。(医用電気システムの安全要求事項 JIS T 0601-1-1 に従う)

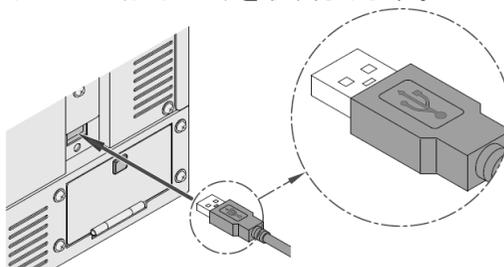
①接続図

- ・付属の USB ケーブルにてプリンタを接続します。



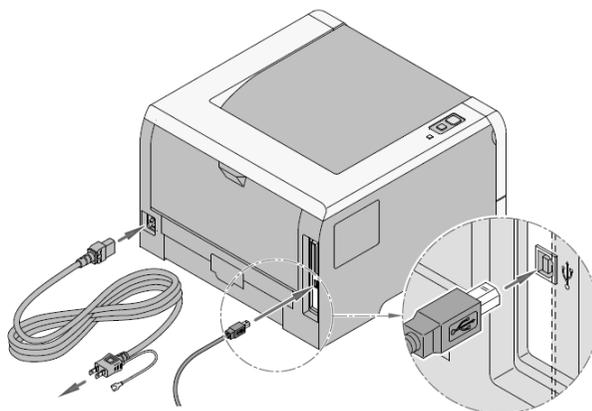
②本製品側

- ・USB キャップを外し、USB ケーブル(タイプ A)を取り付けます。



③プリンタ側

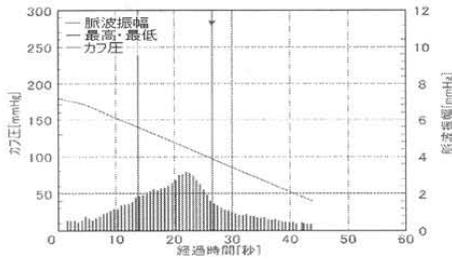
- ・USB ケーブル(タイプ B)を取り付けます。
- ・AC コードを取り付けます。
- ・AC コードを医用コンセントに接続します。
- ・側面の電源スイッチを ON にします。



- ・画面に **印刷** が表示されている場合に印刷が可能となります。

||||| << 脈波図 >> |||||

脈波振幅グラフ



氏名：ヤマダ タロウ 様

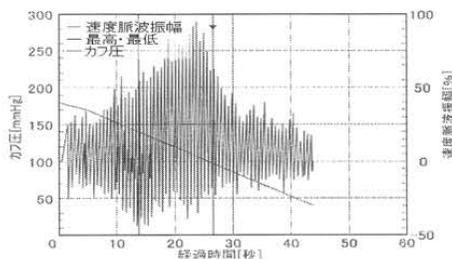
ID：1234567890123

年齢：40 歳

性別：男性

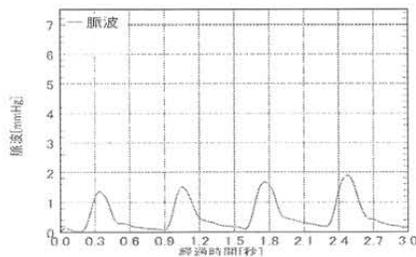
測定日時：2011/12/25 09:30

速度脈波振幅グラフ



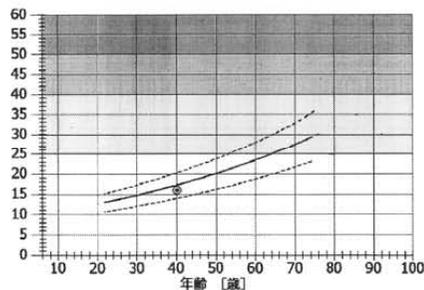
<p>140 (128) mmHg 最高血圧 ▲</p>	<p>97 (88) mmHg 最低血圧 ▼</p>
<p>43 (40) 脈圧</p>	<p>86 (90) 脈拍</p>
<p>16 (14) AVI</p>	<p>22 (18) API</p>
<p>前回測定日時：2011/12/23 10:30 ※カッコ内は前回の測定結果です。※</p>	

脈波グラフ

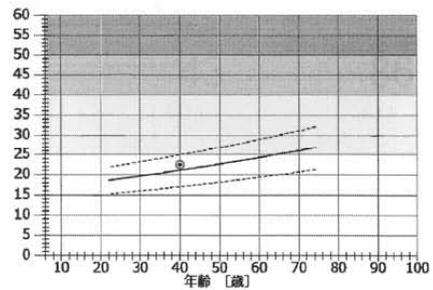


||||| << 血管指標 >> |||||

指標AVIの結果(◎)



指標APIの結果(◎)



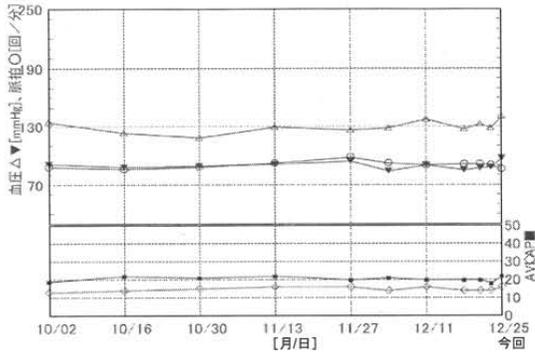
出典：(独)産業技術総合研究所

実線は健常者の平均です。点線は平均±2σ標準偏差です。

指標AVI、APIの解説は右記のWEBサイトにあります。株式会社志成データム <http://www.shisei-d.co.jp/>

||||||||||||||||||||||| <<これまでの経過>> |||

履歴グラフ



測定結果は自分で判断せず、
担当医にご相談ください。

氏名： ヤマダ タロウ 様

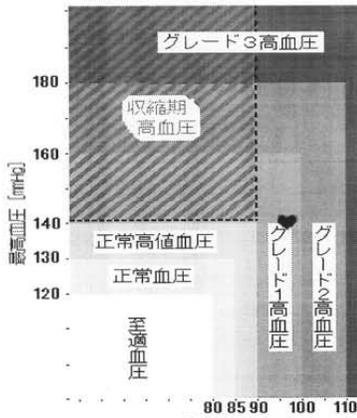
ID： 1234567890123

年齢： 40 歳

性別： 男性

測定日時： 2011/12/25 09:30

||||||||||||||||||||||| <<血圧の分類と結果(♥)>> |||

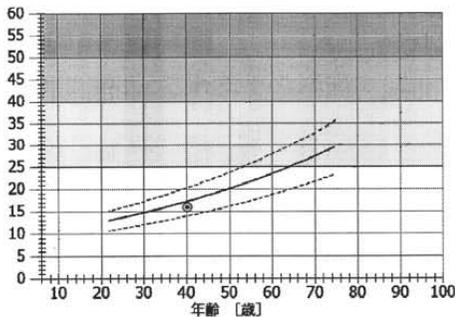


ESH/ESC『高血圧管理ガイドライン2007』より作図

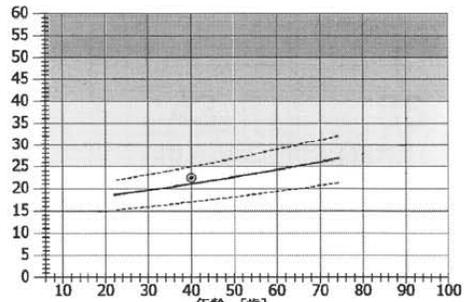
<p>140 (128) mmHg 最高血圧 ▲</p>	<p>97 (88) mmHg 最低血圧 ▼</p>
<p>43 (40) 脈圧</p>	<p>86 (90) 脈拍 ○</p>
<p>16 (14) AVI ◆</p>	<p>22 (18) API ■</p>
<p>前回測定日時： 2011/12/23 10:30 ※カッコ内は前回の測定結果です。※</p>	

||||||||||||||||||||||| <<血管指標>> |||

指標AVIの結果(◎)



指標APIの結果(◎)



出典：(独)産業技術総合研究所

6-3.保守

□安全管理

本製品などの医療機器は、その機能が測定時に十分に発揮され、しかも受診者ならびに使用者の安全が確実に保たれているように管理されなければなりません。

本製品の「日常点検」などの日常管理は、本来の性能および安全性を有効にするために必要な保守管理です。日常点検管理は原則として使用者が行ってください。

重要

医療機器は安全にご使用いただくため、医療機関での定期点検が義務づけられています。

□清掃

⚠注意



- ・清掃を行う際には必ず主電源スイッチを切り、ACコードをコンセントから抜くこと。
- ・本体に水を散布したり、かけたり、水につけての清掃は絶対に行わないこと。
- ・清掃の際、シンナー、ベンジンなどの揮発性の液体やぬれ雑巾などは使用しないこと。
- ・本体に消毒液(次亜塩素酸系、過酢酸系等)の散布、オートクレーブ、ガス滅菌(EOG、高濃度オゾン、ホルムアルデヒドガス)の使用はしないこと。
本装置が破損することがあります。

《本体》

- ・本体外装の汚れはやわらかい布でから拭きしてください。
- ・タッチパネルの汚れは、中性洗剤を水で薄め、布に少量含ませて拭き取ってください。

《カフ》

- ・直接肌に触れる部分の汚れは、やわらかい布に希釈した消毒用アルコールを含ませて固く絞ったもので拭き取ってください。
- ・その他の部分はゴミや糸くずを除くだけにとどめ、アルコールや水などで拭かないでください。
※汚れたり、古くなったカフは再利用せず、医療用廃棄物として処理してください。

□日常点検表

項目		内容	チェック	
			確認	氏名
電源を 入 れ る 前	外 観	変形、破損がないこと		
		汚れ、サビ、傷、ガタつき、歪みがないこと		
		濡れていないこと		
		カゴの中に物が入っていないこと		
		背面の通風用メッシュ孔がほこりやごみなどで塞がれていないこと		
	操 作 部	スイッチに破損、ガタつきがないこと		
		タッチパネルの破損、ガタつきがないこと		
	表 示 部	LCDに汚れ、傷がないこと		
	電 源 部	医用コンセントに接続されていること		
		本体のコネクタがしっかりとつながっていること		
ACコード/ACアダプタに破損がないこと				
ACコードの上に重い物が載っていないこと				
そ の 他	電線が剥きだしになったり、切れたりしていないこと			
電源を 入 れ た 後	外 観	煙が出たり、変な臭いがしないこと		
		異常な音がしないこと		
	操 作 部	スイッチおよびタッチパネルに異常がないこと		
	表 示 部	測定画面がきちんと表示されること		
	測 定 部	カフやエアホースに破損がないこと		
		受診者の腕周りに適したサイズのカフが用意されていること		
		各コネクタ部がしっかりとつながっていること		
	圧 力	開始ボタンを押すと加圧が開始すること		
停止ボタンを押すと速やかに排気すること				
日付・時刻	日付および時刻が正しいこと			

□定期点検

弊社では、少なくとも1年に1回の定期点検をおすすめします。
保守管理契約を締結することで製造業者による定期点検を行います。

□廃棄

本製品の廃棄およびリサイクルについては、環境保護のため地方自治体の指導に従って処理してください。

《カフ》

- ・感染症の受診者に装着したものは感染の恐れがありますので、医療廃棄物として処理してください。

《内蔵バックアップ電池》

- ・本製品には、設定情報などのバックアップのために、リチウムボタン電池を内蔵しています。
- ・本体を廃棄する場合はリチウムボタン電池を外し、地方自治体条例に従って廃棄してください。

《その他》

対象	構成品	原材料
梱包材	外装箱	段ボール
	付属品箱	段ボール
	緩衝材	ポリプロピレン
	ポリシート	ポリエチレン
本体	筐体	鉄
	LCD カバー	ポリウレタン
	LCD	一般部品
	タッチパネル	一般部品
	内部部品	一般部品
	基板上のコンパクトフラッシュ	一般部品
	基板上の電池(リチウムボタン電池)	電池
	ゴム足	ポリウレタン
A C アダプタ	筐体	ポリカーボネート
	内部部品	一般部品

6-4.こんなときは



・本製品を分解、改造しないこと

□修理を依頼する前に

現象	確認事項
電源が入らない	・ACコードは正しく接続されていますか？ ・コンセントから所定の電圧が供給されていますか？
画面が全く点灯しない	・主電源スイッチはオンになっていますか？
パスコード入力画面が表示されない	・エラーメッセージが表示されていますか？ ・再起動しても現象を繰り返しますか？
本体が熱くなる	・カゴの中に物が入っていませんか？ ・すぐ隣に物が置いてありませんか？
血圧測定を開始しない	・エアホースが外れていませんか？
測定結果が異常	・カフが正しく装着されていますか？ ・測定中に受診者が体を動かしましたか？ ・不整脈はありませんか？
測定結果が保存できない	・コンパクトフラッシュは装着されていますか？
設定値が保存されない	・適用ボタンを押しましたか？
印刷できない	・プリンタの電源はオンになっていますか？ ・USB ケーブルは正しく接続されていますか？

□修理を依頼する場合

上記の事項を確認しても改善しない場合は、購入先へご連絡ください。

□メッセージと確認番号

設定中や測定中に異常が発生するとメッセージと確認番号が表示されます。

修理などを依頼される場合は必ず、現象と確認番号をご連絡願います。

※エラーメッセージは改善のため、追加されることがあります。

①重度のエラー例(確認番号:2***)

・現象を改善するのに再起動が必要なエラー

※再起動しても現象が改善しない場合は、直ちに使用を中止し、購入先へご連絡ください。

分類	確認番号	確認◇対処	参照
コンパクトフラッシュ	2003 ~ 2005 2009 ~ 2013 2015 2023 2026	・コンパクトフラッシュが正しく装着されていますか？ ・装着されているコンパクトフラッシュは弊社指定品ですか？ ・コンパクトフラッシュが破損していませんか？	P.36
	2007	・不要なデータを削除するか、新しいコンパクトフラッシュをご用意ください。	P.21 P.22 P.36
システム	2024 2109 ~ 2117 2119 ~ 2120	・オプション接続端子に指定プリンタ以外の機器をつないでいませんか？	P.35
	2045	・内部のデータが破損するおそれがありますので、保存中には電源を切らないでください。	-
測定	2105 2106 2108	・エアホースやカフは破損していませんか？ ・エアホースやカフは正しく装着されていますか？ ・異物がはさまっていませんか？	P.15 P.37

② 中度のエラー例(確認番号:1***)

・現象を改善後、再測定することができるエラー

※連続して同じ現象が発生する場合は再起動してください。

分類	確認番号	確認◇対処	参照
コンパクトフラッシュ	1002 1006	<ul style="list-style-type: none"> コンパクトフラッシュが正しく装着されていますか？ 装着されているコンパクトフラッシュは弊社指定品ですか？ コンパクトフラッシュが破損していませんか？ 	P.36
	1008	<ul style="list-style-type: none"> 不要な測定結果を削除するか、新しいIDで保存してください。 	P.21
	1048	<ul style="list-style-type: none"> 不要なデータを削除するか、新しいコンパクトフラッシュをご用意ください。 	P.21 P.22 P.36
	1047 1049	<ul style="list-style-type: none"> 簡易モード中は保存はできませんが測定は可能です。 測定結果を保存する場合は不要なデータを削除するか、新しいコンパクトフラッシュをご用意ください。 	P.21 P.22 P.33 P.36
測定	1101	<ul style="list-style-type: none"> カフ内に圧力が残っていませんでしたか？ 正しい姿勢で測定しましたか？ 	P.16
	1102 1103	<ul style="list-style-type: none"> エアホースやカフは正しく装着されていますか？ カフを正しく巻いていますか？ カフまたはエアホースが破損していませんか？ 	P.15 P.37
	1104 1121 1201 ~ 1203 1206	<ul style="list-style-type: none"> 正しい姿勢で測定しましたか？ 測定中、受診者が話したり動いたりしませんでしたか？ 測定中、本体を揺らしたり振ったりしませんでしたか？ カフを正しく巻いていますか？ カフのサイズは適切ですか？ 	P.15 P.16
	1204 1205	<ul style="list-style-type: none"> カフを正しく巻いていますか？ カフのサイズは適切ですか？ 	P.15
システム	1107	<ul style="list-style-type: none"> オプション接続端子に指定プリンタ以外の機器をつないでいませんか？ 	P.35

③軽度のエラー例(確認番号:0****)

・軽 度:再入力または再操作にて現象が改善するエラー

分類	確認番号	確認◇対処	参照
操作	0025 ~ 0039 0041 0043 0044 0046	・確認番号と同時に表示されるメッセージに従ってください。	—
	0040	・0(ゼロ)のみのID番号は登録できません。(例:0000 など)	P.23

④その他のエラー例(確認番号:4****)

・その他:プリンタなどのオプションを接続した場合に表示されるエラー

分類	確認番号	確認◇対処	参照
プリンタ	4017 ? 4021	<ul style="list-style-type: none"> ・プリンタは指定プリンタですか？ ・プリンタの電源は入っていますか？ ・プリンタは正しく接続されていますか？ ・プリンタにエラー表示がありませんか？ ※詳細はプリンタの取扱説明書をご参照ください。	—

6-5.用語/記号/測定結果画面の説明

□用語

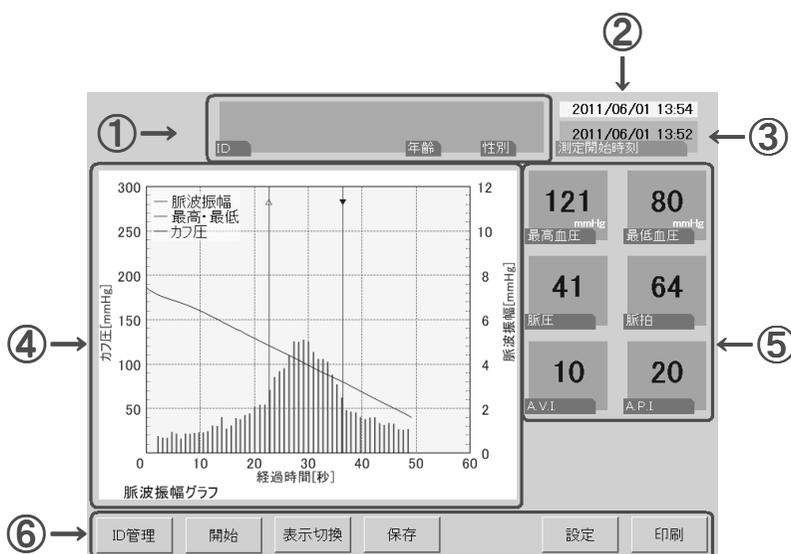
用語	解説
うっ滞 (congestion)	血液やリンパ液などの体液が正常に循環せず、一定の場所に滞留する状態を指します。
オシロメトリック法 (Osillometric method)	上腕にカフ(腕帯)を巻き、血管を圧迫するようカフ内圧力を上昇させます。 血液の流れを一旦止め、徐々にカフ内圧力を下げると、脈動によってカフ内圧力の微小な変化(振動)が生じ、これをカフ内圧力値とともに測定・記録します。脈動が無いと仮定した場合のカフ内圧力と脈動による微小な変化(振動)とを分け、脈波振幅のパターンから、最大振幅の前後で急激に大きくなった時点のカフ内圧力を最高血圧、急激に小さくなった時点のカフ内圧力を最低血圧とします。
最高血圧 (収縮期血圧) (systolic blood pressure)	左心室の収縮で生じる血圧の最大値を表示します。 表示範囲: 50 - 280mmHg
最低血圧 (拡張期血圧) (diastolic blood pressure)	左心室の拡張で生じる血圧の最小値を表示します。 表示範囲: 40 - 270mmHg
脈圧 (pulse pressure)	最高血圧と最低血圧との差を表示します。 表示範囲: 10 - 240mmHg
脈拍 (heart rate)	1分あたりの拍動数を表示します。 表示範囲: 20 - 199 拍/分
AVI (Arterial Velocity pulse Index)	血管拍動に同期した脈波を上腕で記録し、血管拡張期の最大脈波速度 V_f と血管弛緩期の最大脈波速度 V_r との比率を表示します。 表示範囲: 1 - 99
API (Arterial Pressure volume Index)	オシロメトリック法によって得られた脈波振幅のパターンよりカフ圧-容積曲線の傾きを推定し、推定した値を整数化して表示します。 表示範囲: 1 - 99
脈波グラフ (pulse wave graph)	最高血圧付近の 3 秒間の脈波信号の波形を表示します。
脈波振幅グラフ (pulse wave amplitude graph)	脈波振幅強度とカフ内圧力を時系列表示します。
速度脈波振幅グラフ (speed pulse wave amplitude graph)	脈波波形をいちど時間微分した速度脈波振幅(脈波振幅波形の変化率)とカフ内圧力を時系列表示します。
トレンドグラフ (trend graph)	ID別に、保存された測定結果の各値を時系列で表示します。 右端を最新とし、1 週間/1 ヶ月/6 ヶ月/12 ヶ月(1 年)/36 ヶ月(3 年)と、期間変更ボタンを押すことで切り替わります。 測定時刻が近い場合、表示期間 1 週間の場合は 1 時間ごとの平均値を、他の場合は 1 日ごとの平均値を示します。

※AVI/API と脈波振幅/速度脈波振幅/脈波/トレンドグラフは診断に用いるものではありません。

□記号

記号	解説
	電撃保護の程度を表します(BF型)。
	屋内使用専用を表します。
	取扱説明書参照を表します。

□測定結果画面



番号	名称	説明
①	受診者の情報	受診者のID、年齢、性別を表示します。 ※ID番号が指定されていない場合は空白表示になります。 ※簡易モード時には、「簡易モード中」と表示します。
②	現在の時刻	現在の日付時刻を表示します。
③	測定開始時刻	表示されている測定結果の測定開始日付時刻を表示します。
④	グラフ表示	測定結果により、脈波振幅、速度脈波振幅、脈波とトレンドをグラフ表示します。 表示切換ボタンを押すことにより、切り替わります。 ※トレンドグラフを表示しているときには、⑤の数値表示は表示されません。
⑤	数値表示	最高血圧、最低血圧、脈圧、脈拍、AVIとAPIを表示します。
⑥	操作ボタン表示	操作可能なボタンが表示されます。

6-6.工場出荷時の設定

項目	設定状態
加圧条件	自動
パスコードモード	なし
パスコード	000000
測定後自動印刷	なし
ポインタ表示	なし

6-7. マイクロソフト ソフトウェア ライセンス条項

Windows® XP Embedded Runtime

本ライセンス条項は、お客様と志成データとの契約を構成します。以下のライセンス条項を注意してお読みください。これらのライセンス条項は本デバイスに含まれる本ソフトウェアに適用されます。本ソフトウェアには、本ソフトウェアが記録された別の媒体も含まれます。

本デバイスのソフトウェアには、マイクロソフトまたはその子会社からライセンス許諾されたソフトウェアが含まれています。

また、本ライセンス条項は本ソフトウェアに関連する下記マイクロソフト製品にも適用されるものとします。

- ・更新プログラム
- ・追加ソフトウェア
- ・インターネットベースのサービス
- ・サポート サービス

ただし、これらの製品に別途ライセンス条項が付属している場合は、当該ライセンス条項が適用されるものとします。お客様がマイクロソフトから更新プログラムまたは追加ソフトウェアを直接入手された場合、志成データではなく、マイクロソフトが当該更新プログラムまたは追加ソフトウェアを許諾します。

以下に説明するように、一部の機能を使用することにより、インターネットベースのサービスのために特定のコンピュータ情報を送信することにお客様が同意されたものとします。

本ソフトウェアを使用することにより、お客様は本ライセンス条項に同意されたものとします。本ライセンス条項に同意されない場合、本ソフトウェアを使用または複製することはできません。この場合、志成データ にお問い合わせいただき、金額の払戻しに関する方針を確認してください。

お客様が本ライセンス条項を遵守することを条件として、お客様には以下が許諾されます。

1. 使用に関する権利。

お客様は、本ソフトウェアを取得したデバイスで本ソフトウェアを使用できます。

2. 追加のライセンス条件および追加の使用権。

a. 固有の使用。

志成データは、本デバイスを特定の目的で使用するように設計しています。お客様は当該使用目的に限り本ソフトウェアを使用できます。

b. その他のソフトウェア。

お客様は、他のプログラムが以下の条件を満たす場合に限り、本ソフトウェアで他のプログラムを使用できます。

- ・ 製造業者の固有のデバイス使用目的を直接サポートする。
- ・ システム ユーティリティ、リソース管理、またはウイルス対策や類似する保護対策を提供する。

コンシューマまたはビジネス タスクやプロセスを提供するソフトウェアを本デバイスで実行することはできません。該当するソフトウェアには、電子メール、ワード プロセッサ、表計算、データベース、スケジュール作成、および家計簿ソフトウェアが含まれています。本デバイスは、ターミナル サービス プロトコルを使用して、サーバーで実行されるこれらのソフトウェアにアクセスできます。

c. デバイス接続。

- ・ お客様は、ターミナル サービス プロトコルを使用して、電子メール、ワード プロセッサ、スケジュール作成や表計算などのビジネス タスクやプロセス ソフトウェアを実行する別のデバイスに本デバイスを接続することができます。
- ・ お客様は、最大 10 台のデバイスに本ソフトウェアへのアクセスを許可し、以下を利用することができます。

- ・ ファイル サービス
- ・ プリント サービス
- ・ インターネットの情報サービス
- ・ インターネット接続共有サービスおよびテレフォニー サービス

この 10 台という制限は、「マルチプレキシング」または接続数をプールの他のソフトウェアもしくはハードウェアを介し本ソフトウェアに間接的にアクセスするデバイスにも適用されます。お客様は TCP/IP を介していつでも無制限に受信できます。

3. 使用許諾の適用範囲。

本ソフトウェアは使用許諾されるものであり、販売されるものではありません。本契約は、お客様に本ソフトウェアを使用する限定的な権利を付与します。

志成データおよびマイクロソフトはその他の権利をすべて留保します。適用法によりこの権利を超越した権利が与えられる場合を除き、お客様は本契約書で明示的に許可された方法でのみ本ソフトウェアを使用することができます。お客様は、本ソフトウェアに組み込まれた使用方法を制限する技術的制限に従うものとします。詳細については、本ソフトウェアのマニュアルを参照するか、志成データにお問い合わせください。上記の制限にもかかわらず、法律上許容される範囲において、以下の行為は一切禁止されています。

- ・ 本ソフトウェアの技術的な制限を回避する方法で利用すること
- ・ 本ソフトウェアをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、または逆アセンブルすること
- ・ 本契約書に指定される数を超えて本ソフトウェアの複製を作成すること
- ・ 第三者が複製できるように本ソフトウェアを公開すること
- ・ 本ソフトウェアをレンタル、リース、または貸与すること
- ・ 本ソフトウェアを商用ホスティング サービスで使用する

本契約書で定められている場合を除き、任意のデバイス上で本ソフトウェアにアクセスする権利は、当該デバイスにアクセスするソフトウェアまたはデバイスに関するマイクロソフトの特許またはその他の知的財産権を行使する権利にお客様に付与するものではありません。

お客様は、リモート デスクトップなどのリモート アクセス技術を使用して、別のデバイスから本ソフトウェアにリモート アクセスすることができます。他のソフトウェアにアクセスするプロトコルの使用に必要なライセンスの取得にはお客様が責任を負うものとします。

- ・ リモート ブート機能。志成データがデバイスにおいて本ソフトウェアのリモート ブート機能を有効にしている場合、お客様は以下の操作ができます。

- (i) 本ソフトウェアの複製 1 部をお客様のサーバーにインストールして、ライセンス取得済みデバイスにリモート ブート プロセスの一環として展開するためのみに Remote Boot Installation Service (RBIS) ツールを使用する。
- (ii) リモート ブート プロセスの一環として本ソフトウェアをデバイスに展開するためのみに Remote Boot Installation Service を使用する。
- (iii) 本ソフトウェアをライセンス取得済みデバイスにダウンロードして、ライセンス取得済みデバイスで使用する。

詳細については、本ソフトウェアのマニュアルを参照するか、志成データにお問い合わせください。

- ・ インターネットベースのサービス。マイクロソフトは、本ソフトウェアと共にインターネットベースのサービスを提供します。マイクロソフトは随時このサービスを変更または中止できるものとします。

a. インターネットベースのサービスに関する同意。

本ソフトウェアには、以下に説明するインターネットを経由してマイクロソフトのコンピュータ システムに接続する機能が含まれます。接続が行われる際、通知が行われない場合があります。これらの機能を解除したり、使用しないことも選択できます。これらの機能に関する詳細については、以下の Web サイトをご参照ください。

<http://www.microsoft.com/windowsxp/downloads/updates/sp2/docs/privacy.mspx>

これらの機能を利用することで、お客様はマイクロソフトがこれらの情報を収集することに同意されたものとします。

マイクロソフトはこれらの情報を利用してお客様を特定したり、お客様に連絡したりすることはありません。

b. コンピュータ情報。

以下の機能はインターネット プロトコルを使用しており、お客様の IP アドレス、オペレーティング システムの種類、ブラウザの種類、使用している本ソフトウェアの名称およびバージョン、ならびに本ソフトウェアをインストールしたデバイスの言語コードなどのコンピュータ情報を適切なシステムに送信します。マイクロソフトは、お客様にインターネットベースの複数のサービスを提供するためにこれらの情報を利用します。

・ **Web** コンテンツ機能。

本ソフトウェアには、関連するコンテンツをマイクロソフトから取得し、お客様に提供する機能が含まれます。コンテンツを提供するために、これらの機能は、お客様が使用しているオペレーティング システムの種類、本ソフトウェアの名称およびバージョン、本ソフトウェアをインストールしたデバイスのブラウザの種類および言語コードをマイクロソフトに送信します。この機能の例として、クリップ アート、テンプレート、オンライン トレーニング、オンライン アシスタンス、および Appshelp が含まれます。これらの機能は、起動しない限り動作せず、お客様は、これらの機能を解除することも、使用しないことも選択できます。

・ **電子認証。**

本ソフトウェアはデジタル証明書を使用します。これらの電子認証は、X.509 標準暗号化情報を使用し、インターネット ユーザーを特定します。本ソフトウェアは証明書を取得し、証明書失効リストを更新します。このセキュリティ機能は、お客様がインターネットに接続した場合にのみ作動します。

・ **Auto Root Update。**

Auto Root Update 機能は信頼できる認証機関のリストを更新します。Auto Root Update 機能は解除することができます。

・ **Windows Media Player。**

お客様が Windows Media Player を使用すると、マイクロソフトに対して以下が確認されます。

- ・ お客様の地域において利用可能なオンライン音楽サービス
- ・ Windows Media Player の最新バージョン
- ・ Codec (コンテンツの再生に必要な Codec がデバイスにない場合)。お客様は、この機能を解除することができます。詳細については、<http://microsoft.com/windows/windowsmedia/mp10/privacy.aspx> をご参照ください。

・ **Windows Media Digital Rights Management。**

コンテンツ所有者は、著作権を含む知的財産権を保護する目的で、Windows Media Digital Rights Management (WMDRM) 技術を使用しています。本ソフトウェアおよび第三者のソフトウェアは、WMDRM で保護されたコンテンツを再生、複製する際に WMDRM を使用します。本ソフトウェアがコンテンツを保護できない場合、コンテンツ所有者がマイクロソフトに対して、保護されたコンテンツを WMDRM を使用して再生または複製する本ソフトウェアの機能を無効にするよう要請することがあります。無効にされた場合も、その他のコンテンツは影響を受けません。保護されたコンテンツのライセンスをダウンロードする際、お客様はマイクロソフトがライセンスに失効リストを含めることに同意したものとします。コンテンツ所有者は、お客様がこれらのコンテンツにアクセスする前に、WMDRM のアップグレードを要請することがあります。WMDRM を含むマイクロソフト ソフトウェアは、アップグレードに先立ってお客様の同意を求めます。アップグレードを行わない場合、お客様はアップグレードが必要なコンテンツにアクセスできません。インターネットに接続する WMDRM 機能は解除することができます。この機能が解除されている場合、正規のライセンスを取得している限り、コンテンツを再生することは可能です。

c. インターネット ベース サービスの不正使用。

お客様は、これらのサービスにダメージを及ぼす可能性のある方法、または第三者によるサービスの使用を妨げる方法で、これらのサービスを使用することはできません。また、サービス、データ、アカウント、またはネットワークへの不当なアクセスを試みるためにこれらのサービスを使用することは一切禁じられています。

4. **Windows Update Agent (Software Update Services と呼ばれます)。**

デバイスにインストールされた本ソフトウェアには、必要なサーバー コンポーネントがインストールされたサーバーにデバイスを接続して更新プログラム (「Windows Update」) にアクセスできるようにした Windows Update Agent (「WU」) 機能が含まれています。Windows Update が付属するこのマイクロソフト ソフトウェア ライセンス条項または他の EULA の免責に限らず、お客様は、デバイスにインストールする Windows Update について、マイクロソフトおよびその子会社は保証を行わないことを認め、同意するものとします。

5. **製品サポート。**

サポート方法については、志成データにお問い合わせください。サポートの連絡先については本デバイス付属の文書をご参照ください。

6. **バックアップ用の複製。**

お客様は、本ソフトウェアのバックアップ用の複製を 1 部作成することができます。バックアップ用の複製は、お客様が本ソフトウェアを本デバイスに再インストールする場合に限り使用することができます。

7. **ライセンス証明書 (「Proof of License」または「POL」)。**

お客様が本ソフトウェアを本デバイスにインストールされた状態、CD-ROM またはその他の媒体で入手された場合、本ソフトウェアが正当に許諾されたものであることは、正規のマイクロソフト「Certificate of Authenticity」ラベルが正規の本ソフトウェアに付属していることをもって識別することができます。正規のラベルはデバイス上もしくは志成データのソフトウェア梱包に貼付されている必要があります。ラベルが別途付属する場合は、無効とみなされます。お客様が本ソフトウェアの使用許諾を受けたいことを証明するため、ラベルが貼付されたデバイスもしくは梱包を保管してください。正規のマイクロソフトソフトウェアを識別する方法については、<http://www.howtotell.com> をご参照ください。

8. **第三者への譲渡。**

お客様は、本ソフトウェアを、本デバイス、Certificate of Authenticity ラベル、および本契約書と一緒にのみ、第三者に直接譲渡することができます。譲渡の前に、本ソフトウェアの譲受人は本ライセンス条項が、譲渡および本ソフトウェアの使用に適用されることに同意しなければなりません。お客様は、バックアップ用の複製を含む本ソフトウェアの複製を一切保持することができません。

9. **非フォールトトレラント。**

本ソフトウェアは、フォールトトレラントではありません。志成データは、本ソフトウェアを本デバイスにインストールし、本デバイスでの本ソフトウェアの実行に責任を負います。

10. **使用の制限。**

マイクロソフト ソフトウェアは不具合に対して自動的に対応できる機能または性能を持たないシステムを対象としています。お客様は、万一誤作動した場合に人身傷害もしくは死亡につながる可能性のあるデバイスまたはシステムでマイクロソフト ソフトウェアを使用することはできません。使用の制限には、原子力施設の操業、航空機の航行、通信システム、および航空管制が含まれます。

11. **本ソフトウェアの保証なし。**

本ソフトウェアは、何ら保証のない現状有姿のまま瑕疵を問わない条件で提供されます。本ソフトウェアの使用から生じるリスクは、お客様が負うものとします。他の明示的な保証または条件は規定いたしません。本デバイスもしくは本ソフトウェアに関する保証は、マイクロソフトまたはその子会社が負うことはなく拘束されるものではありません。法律上許容される最大限において、商品性、特定目的に対する適合性、非侵害性に関する黙示の保証について志成データおよびマイクロソフトは一切責任を負いません。

12. **責任の制限。**

マイクロソフトおよびその子会社の責任は、250 米ドル (US\$250.00) を上限とする直接損害に限定されます。その他の損害 (派生的損害、逸失利益、特別損害、間接損害、または付随的損害を含みますがこれらに限定されません) に関しては、一切責任を負いません。

この制限は、以下に適用されるものとします。

- ・ 本ソフトウェア、サービス、第三者のインターネットのサイト上のコンテンツ (コードを含みます) または第三者のプログラムに関連した事項
- ・ 契約違反、保証違反、無過失責任、または該当法で許可されている範囲の過失に関する主張

マイクロソフトがこのような損害の可能性について知らされていた場合も制限が適用されるものとします。上記の制限は、一部の国では付随的、派生的、およびその他の損害の免責、または責任の制限が認められないため、適用されない場合があります。

13. **輸出規制。**

本ソフトウェアは米国および日本国の輸出に関する規制の対象となります。お客様は、本ソフトウェアに適用されるすべての国内法および国際法を遵守することに同意されたものとします。これらの法律には、輸出対象国、エンドユーザーおよびエンドユーザーによる使用に関する制限が含まれます。詳細については

<http://www.microsoft.com/japan/exporting> をご参照ください。

6-8.保証

本製品、付属品およびオプション品は日本国内での使用を目的とし、保証は日本国内のみで有効です。

□保証期間

取扱説明書、ラベルの注意事項に従った正常な使用状態での保証期間は下記のとおりです。

- ・本製品……………ご購入より1年間

□免責事項

下記の記載事項については、弊社での責任を負いかねますのでご了承ください。

- ・弊社または弊社が指定した業者以外による保守および修理による故障、損傷
- ・本書に記載されている安全上の注意や操作方法を守らなかった結果による故障・損傷
- ・電源、設置、保管環境など、本書に記載されている本製品の使用条件を逸脱した周囲条件による故障、損傷
- ・適切な定期点検を怠っての使用による故障、損傷
- ・本体以外の付属品、消耗品の故障、交換
- ・弊社が納入した製品以外の他社製品が原因となる本製品の故障、損傷
- ・本製品を改造したり、不当な修理をした結果に基づく故障、損傷
- ・転倒、操作上のミスなど使用者の責任による故障、損傷
- ・火災、地震、水害、落雷などの天災による故障、損傷

□本製品に関するご質問・ご相談窓口

- ・会社名：株式会社 志成データム お客様相談係 宛
- ・住所：〒194-0215
東京都町田市小山ヶ丘二丁目2番地5
まちだテクノパーク内センタービル4F
- ・TEL：042-798-4711(代表) FAX：042-798-4714
- ・受付時間：月～金曜日(祝祭日、弊社休業日を除く)9:30～17:00
- ・URL: <http://www.shisei-d.co.jp> E-MAIL: info@shisei-d.co.jp

